

「岩手県スポーツ推進計画」の取組状況について

1 ライフステージに応じて楽しむ生涯スポーツの推進 P 2～16

- (1) スポーツ参画人口の拡大 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 2
- 生涯スポーツ振興事業
 - 地域活性化スポーツ推進事業
 - 超人スポーツ推進事業
 - 地域スポーツ推進事業
 - スポーツ医・科学サポート事業
 - 地域スポーツ活動体制整備事業
- (2) 子どものスポーツ機会の充実 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 4
- ① 学校体育の充実
- 「60プラスプロジェクト」推進事業
 - 地区別体力向上担当者研修会
 - 幼稚園等及び小・中学校体育・保健体育実技等研修会
 - 高等学校保健体育指導者研修会
 - 武道等指導充実・資質向上支援事業
 - 体育・保健体育授業サポート事業
- ② 運動部活動の充実
- 「岩手県における部活動の在り方に関する方針」の改定
 - 中学生スポーツ・文化活動に係る研究
 - 部活動コーチング研修会
 - いわての学び希望基金被災地生徒運動部活動支援費補助
 - 岩手県高等学校体育連盟強化事業、岩手県中学校体育連盟強化事業
 - 部活動指導員配置事業
 - 地域部活動推進実践研究事業
 - 運動部活動指導者研修会
 - 部活動連絡会等支援事業
 - スポーツ特別強化指定校の指定
- ③ 地域における子どものスポーツ機会の充実
- 生涯スポーツ振興事業【再掲】
 - 地域活性化スポーツ推進事業【再掲】
 - 地域スポーツ推進事業【再掲】
 - 地域スポーツ活動体制整備事業【再掲】
- (3) 成人のスポーツ機会の充実 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 12
- 生涯スポーツ振興事業【再掲】
 - 高齢者スポーツ活動振興事業
 - 地域スポーツ推進事業【再掲】
- (4) スポーツに関わる多様な人材の確保・育成 ～～～～～～～～～～～～～ P 13
- 生涯スポーツ振興事業【再掲】
 - 地域活性化スポーツ推進事業
 - スポーツ功労者表彰事業
 - 地域スポーツ推進事業【再掲】
 - いわてスポーツプラットフォーム推進事業
- (5) スポーツを楽しむ環境の整備 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 15
- スポーツ施設管理運営事業
 - いわて盛岡ホールパーク整備・管理運営事業
 - スポーツ大会映像配信事業
 - スポーツ施設設備整備事業
 - スポーツ施設DX利用促進事業

2 共生社会型スポーツの推進 P 17～19

- (1) 障がい者スポーツの推進 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 17
- 障がい者スポーツ振興事業
 - インクルーシブスポーツ推進事業
- (2) 高齢者スポーツの推進 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 18
- 高齢者スポーツ活動振興事業【再掲】
 - スポーツ医・科学サポート事業【再掲】
- (3) スポーツにおける女性の活躍推進 ～～～～～～～～～～～～～ P 19
- 生涯スポーツ振興事業【再掲】
 - スポーツ医・科学サポート事業
 - 地域スポーツ推進事業【再掲】

3 国際的に活躍する競技スポーツの推進 P 20～26

- (1) アスリートの発掘・育成 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 19
- オリンピック選手等育成・強化事業
 - パラリンピック選手等育成・強化事業
 - パラアスリート拡張支援事業
 - いわて競技力向上事業
 - スキー全国大会少年種別強化事業
 - 岩手県スポーツ賞表彰
- (2) 競技力向上を支える人材の育成 ～～～～～～～～～～～～～ P 23
- スポーツ医・科学サポート事業
 - いわて指導者育成事業
 - パラアスリート拡張支援事業
 - いわて競技力向上事業
 - 障がい者スポーツ振興事業
- (3) 競技力向上を支える環境の整備 ～～～～～～～～～～～～～ P 25
- スポーツ医・科学サポート事業
 - いわて競技力向上事業
 - スポーツアナリティクスサポート事業
 - パラアスリート拡張支援事業

4 地域を活性化させるスポーツの推進 P 27～30

- (1) 地域の活力につながるスポーツの推進 ～～～～～～～～～～～ P 27
- 地域活性化スポーツ推進事業
 - 被災地スポーツ交流推進事業
 - 日本スポーツマスターズ2022開催準備事業
 - 特別国民体育大会冬季大会スキー競技会開催準備事業
 - ラグビー県いわて推進事業
 - スポーツクライミング推進事業
- (2) 経済の活性化につながるスポーツの推進 ～～～～～～～～～ P 30
- 地域活性化スポーツ推進事業

1 ライフステージに応じて楽しむ生涯スポーツの推進

(1) スポーツ参画人口の拡大

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
1	生涯スポーツ 推進事業 (生涯スポーツ振興事業)	県民が生涯にわたってスポーツを楽しめる環境を整備するため、各種スポーツイベント開催等の取組を実施する。	【期 間】 通年 【対 象】 県民 【内 容】 ○ スポーツ教室・講習会の開催 ○ スポーツイベントの開催 ○ スポーツイベント時ボランティアの活用 ○ 各種教室及び講習会での講師の手配 等 ※ 岩手県スポーツ振興事業団に業務委託 【主な事業】 (主な事業) ○ スポーツフェスティバル2022 ⇒ 10月10日 (1,967人参加) ○ 武道教室 (8種目) ⇒ 665教室実施 ○ 高齢者健康・体力づくり指導者セミナー ⇒ 7月1日 (79人参加) ○ スポーツしNight (18:00以降の県営体育施設開放) ⇒ 16回実施 7月～5年3月実施 等	【取組の方向性】 1 若年期から高齢期まで、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備 (働く世代が運動に親しむ機会の創出) 2 障がいの有無にかかわらず、県民誰もがスポーツに参画する機会の創出 3 県民がいきいきとした生活を送ることができるよう生涯スポーツの振興を図る 【主な取組内容】 1 スポーツフェスティバル2023 (10月開催予定) 2 武道教室 (年間700教室開催予定) 3 高齢者健康・体力づくりセミナー (7月開催予定) 4 企業への健康運動指導者派遣 (年10回を想定) 5 子どもの親世代向けフィットネス (年4回を予定)	
2	生涯スポーツ 推進事業 (地域スポーツ推進事業)	県民が生涯にわたってスポーツを楽しめる環境を整備するため、総合型地域スポーツクラブの育成や指導者養成の取組を実施	【期 間】 通年 【対 象】 総合型地域スポーツクラブ 【内 容】 ○ クラブアドバイザー等の巡回による運営の指導・助言 ⇒ 33市町村58クラブ及び行政を訪問 ○ 指導者等を対象とした講習会の開催 ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 ⇒11月8日 (38人参加) ・ クラブ運営研修会 ⇒① 5月7日 (17人参加) ② 12月10日 (33人参加) ○ 総合型クラブの取組等の情報発信 ※ 岩手県体育協会に業務委託 ○ 総合型クラブの運営・指導を担う人材の育成 ・ 資格取得支援 (8人実施)	【取組の方向性】 1 体制が強化され、地域のニーズに応えるクラブをクラブアドバイザー等の巡回等により増加させていく。 2 クラブの自立した持続的な経営により、市町村にあるクラブが地域の交流拠点となる。 3 広域スポーツセンターがクラブアドバイザーと連携し、国が求める中間支援組織を運営する。 【主な取組内容】 1 巡回による運営の指導・助言 (通年で33市町村延べ60クラブを訪問予定) 2 指導者等を対象とした講習会の開催 ・ クラブ運営研修会 (年1回開催予定) ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 (11月開催予定) 3 総合型クラブ運営・指導者人材育成 (資格取得支援) 4 クラブアドバイザー設置支援	
3	地域活性化 スポーツ推進事業 (トップ・プロスポーツチームと連携・協働した地域活性化)	スポーツを通じた地域活性化を図るため、トップ・プロスポーツチームとの連携による県民のスポーツ参加機会の充実等に向けた取組を実施する。	【期 間】 通年 【対 象】 県民 【内 容】 ○ スポーツ教室 75回、2,517人 (3チーム計) ○ 健康づくり教室 22回、484人 (2チーム計)	【取組の方向性】 ○ 各チームと連携し、子どもと選手が触れ合うスポーツ教室の開催や、県民がスポーツを楽しむ機会の充実に取り組むため、健康づくり教室を実施 【主な取組内容】 1 スポーツ教室 74回 (3チーム計) 実施予定 2 健康づくり教室 20回 (2チーム計) 実施予定	

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
4	スポーツ医・科学 サポート事業 (健康づくり支援事業)	スポーツ医・科学の知見に基づく県民の健康増進を図るため、運動プログラム動画「レッツ！ぺっこトレ！！」の配信によるトレーニングメニューの提供や、出前授業による健康づくり教室等を実施する。	【期 間】 通年 【対 象】 県民 【内 容】 ○ スポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作成・提供、実技指導 【参加者等】 ○ 実技指導 59回、3,550人参加 ○ スポーツ医・科学の情報配信 ・ レッツ！ぺっこトレ！！ 7回配信 (月1回程度のトレーニング等動画配信) ・ ペっこ学ぶ場(ベ) 10回掲載 (2か月に1回程度の専門家監修資料掲載)	【取組の方向性】 ○ スポーツ医・科学の知見を有する講師派遣等により、子どもから高齢者まで幅広い年代に対する運動習慣の定着や健康増進、体力の向上等県民の健康づくりへのサポートに取り組む。 【主な取組内容】 1 外部講師及びスポーツ医・科学専門員による講習会の実施や実技指導 2 「レッツ！ぺっこトレ!!」及び「ぺっこ学ぶ場(ベ)」は、新規更新を終了し、現在配信中の動画・資料の再編集等により、より視聴・閲覧しやすい環境整備を行う。	
5	超人スポーツ 推進事業	障がいの有無等に関わらず、様々な人が楽しめる岩手発の「超人スポーツ」を体験するためのワークショップを開催する。	【期 間】 通年 【対 象】 県民 【内 容】 ○ これまで考案された超人スポーツ競技の周知・普及に向けた体験型ワークショップを県内イベント内で開催(年3回) ⇒ 7月31日・9月4日・10月10日実施(計462人参加) ○ 超人スポーツ協会から講師を招聘してオープンセミナーの開催 9月4日実施(130人参加)		※ R4年度で 事業終了
6	地域スポーツ 活動体制整備事業	中学校の休日部活動の地域移行を進めるため、地域における受入体制の整備に向けた実証事業等を実施		【取組の方向性】 ○ 関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備、指導者の確保、参加費用負担への支援等に関する実証事業を実施し、地域スポーツ団体の受入体制の整備を行う。 【主な取組内容】 ○ モデル地域(3市町村)を対象として、部活動の地域クラブ活動への移行に向けた実証事業を実施(保健体育課と連携)	※ R5年度 新規事業 ※ 保健体育課事業は「運動部活動地域連携推進事業」【一部新規】(9ページNo.10)として実施

(2) 子どものスポーツ機会の充実

① 学校体育の充実

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度を取組	備考
1	「60（ロクマル）プラスプロジェクト」推進事業	運動習慣、食習慣及び生活習慣の改善等の一体的な取組を推進し、ICT機器等を活用した保健管理、保健教育等に関する調査研究を実施する。	【期 日】 通年 【対 象】 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 【内 容】 ○ チャレンジカードの活用 ○ 学校内における「運動習慣」「食習慣」「生活習慣」形成に係る担当者の連携 ○ 優良実践校表彰（小学校12校、中学校3校） ○ ICT活用の調査研究に向けたワーキンググループの開催（8月、2月）	【取組の方向性】 1 運動習慣、食習慣及び生活習慣の形成による健康の保持・増進に向けて、学校内における各分野の担当者が連携し、一体的に関連付ける取組である「60（ロクマル）プラスプロジェクト」を推進し、生徒一人ひとりのよりよい生活の確立に取り組む。 2 将来的に児童生徒が一人一台端末を活用して、健康・運動に係る保健管理等を自ら行うことを目指し、ICTを活用した保健管理等に関する調査研究を進める。 【主な取組内容】 1 運動習慣等の計画立案を支援する「チャレンジカード」の作成・配布、校内担当者の連携促進に向けた指導主事の巡回訪問 2 優良実践校表彰 3 ICT活用の調査研究に向けたワーキンググループの開催	
2	地区別体力向上担当者研修会	令和4年度の計画に基づいて実施している各校体力向上取組の状況をそれぞれ評価し、管内各小・中・義務教育学校の担当者による演習や協議等を通して、各校における今後の取組改善に資する。	【期 日】 9月～12月 【対 象】 中・義務教育学校の体力向上取組の中心となる教員（昨年度未実施地区の小・義務教育学校の体力向上取組の中心となる教員） 【場 所】 体育館施設付帯の学校等 【内 容】 体力向上取組に係る協議、実技等の実施 [開催実績] ※中学校 ・ 盛岡地区（10/24） ・ 中部地区（10/25） ・ 県南地区（11/22） ・ 沿岸南部地区（12/14） ・ 宮古地区（9/22） ・ 県北地区（10/4） [開催実績] ※小学校 ・ 中部地区（9/21） ・ 県南地区（5/11） ・ 沿岸南部地区（6/6） ・ 県北地区（9/5）	【取組の方向性】 ○ 令和4年度の計画（Plan）に基づいて実施（Do）している各校の体力向上に係る取組の状況をそれぞれ評価（Check）し、管内各中・義務教育学校の体力向上担当者による協議等を通して、各校における今後の取組改善（Action）に資する。 【主な取組内容】 ○ 小・義務教育学校の体力向上取組の中心となる教員を対象とした体力向上取組に係る協議、実技等の実施（8月～10月）	
3	幼稚園等及び小・中学校体育・保健体育実技等研修会	運動好きの幼児児童生徒の育成や体力の向上のため、健やかな体の育成の基礎を担う体育・保健体育科等に係る指導者の指導力向上に資する。	【期 日】 6月13・23・27・28日、7月4日 【対 象】 幼稚園等及び市町村立学校（小学校、中学校等）の教員 【場 所】 県営武道館・体育館・屋内温水プール 【内 容】 講義・演習・実技の実施 （ 幼児の運動遊び、器械運動、陸上運動系、球技（ネット型） ダンス、水泳運動系 ） ※ 新型コロナウイルス感染症の影響による東部研修中止に伴い、取り止め	【取組の方向性】 ○ 運動好きの幼児児童生徒の育成や体力の向上に向けた支援を実施し、健やかな体の育成の基礎を担う体育・保健体育科等に係る指導者の指導力向上に資する。 【主な取組内容】 ○ 市町村立学校（幼稚園、小学校、中学校等）の教員等を対象とした講義・演習・実技の実施（6～7月、高等学校保健体育指導者研修会と合同）	

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
4	高等学校保健体育指導者研修会	調和のとれた体力の向上を図るための指導方法を習得し、教員の資質及び指導力の向上を図る。	<p>【期 日】 6月6日（保健体育科主任等研修） 6月13、16、23、27、28、7月4日</p> <p>【対 象】 公立高等学校の保健体育科教員</p> <p>【場 所】 県営武道館・体育館・屋内温水プール、総合教育センター</p> <p>【内 容】 講義・演習・実技の実施 （幼児の運動遊び、陸上運動系、水泳運動系、器械運動、球技（ネット型）、ダンス、保健 【参加者】 64名（保健体育科主任等研修）</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響による東部研修中止に伴い、実技研修は取り止め</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 運動好きの幼児児童生徒の育成や体力の向上に向けた支援を実施し、健やかな体の育成の基礎を担う体育・保健体育科等に係る指導者の指導力向上に資する。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公立高等学校の教員を対象とした講義・演習・実技の実施（6～7月、幼稚園等及び小・中学校体育・保健体育実技等研修会と合同） 	
5	体育・保健体育授業サポート事業	これまでの「被災地域体力向上支援事業」のノウハウを全県に展開し、体力向上担当者や保健体育科教員のサポートを実施し、豊かなスポーツライフ実現に向けた授業等の改善を図る。	<p>【期 日】 通年</p> <p>【対 象】 訪問を希望する小・中・義務教育学校</p> <p>【内 容】 授業改善及び体力・運動能力調査に係る支援に向けて、指導主事の訪問支援を実施</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体力向上の中核となる体育科・保健体育科における授業改善の具体的内容についての理解を深めるとともに、体力向上担当者や保健体育科教員のサポートを実施することにより、豊かなスポーツライフ実現に向けた授業等の改善を図る。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 授業改善及び体力・運動能力調査に係る支援に向けて、指導主事の訪問支援を実施 	

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
武道等指導充実・資質向上支援事業（スポーツ庁委託事業）					
1	課題の見られる領域における指導の充実 ・事前研修 ・実践校支援委員会 ・地区別授業改善研修会	体育授業において課題の見られる運動領域について、実践校支援委員による授業構想（各地区3人、年3回程度）、提案授業、実技研修等を実施する。	<p>【期 日】 9月～11月</p> <p>【対 象】 小・義務教育学校の教員</p> <p>【内 容】 実践校支援委員会によるモデル授業の提案及び指導主事による講義・実技研修等を実施</p> <p>[開催実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 盛岡地区（11/25） ・ 中部地区（10/3） ・ 県南地区（11/14） ・ 沿岸南部地区（9/30） ・ 宮古地区（10/7） ・ 県北地区（10/4） 	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 武道指導における安全確保と充実に向け、教員を対象とする研修会、武道地域指導者の中学校派遣及び複数種目の武道指導の在り方を検討する実践研究を実施する。 2 運動好きの子供の育成に向け、体づくり運動等の課題の見られる領域、幼児児童の運動遊び、特別支援学校における体育指導の在り方を明らかにするとともに教員の資質向上を図る。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中・義務教育学校の教員を対象として、実践校支援委員会によるモデル授業の提案及び指導主事による講義・実技研修等を実施 	
2	柔道指導者研修会	柔道の指導歴、研修歴のない中学校教員に対して、講義及び実技研修を実施し、安全かつ円滑な授業の実施に資する。	<p>【期 日】 8月8日</p> <p>【対 象】 希望する中・義務教育学校の保健体育科教員</p> <p>【場 所】 県営武道館</p> <p>【内 容】 講師による講義及び実技の実施</p> <p>【参加者】 9人</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 柔道の指導歴及び研修歴のない教員等を対象に講義及び実技研修を実施し、安全な柔道授業の実施に資する。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 希望する中・義務教育学校の保健体育科教員を対象として、講師による講義及び実技の実施 	

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
3	中学校武道 地域指導者 派遣事業	保健体育授業における武道指導の充実に向け、教員の資質向上、生徒の武道に対する意欲や関心の向上及び武道授業の安全かつ円滑な実施に資する。	【期 日】 8月～1月 【対 象】 希望する中・義務教育学校 7校（柔道3校、剣道4校） 【内 容】 武道（少林寺拳法は必須、柔道もしくは剣道を選択）の授業を授業担当者とチームティーチングにより指導するため、地域指導者の派遣を実施 【指導実績】 7校 [柔道] 北松園中、川合中、宇部中 [剣道] 興田中、東朋中、新里中、金田一中	【取組の方向性】 ○ 保健体育授業における武道指導の充実に向け、関係団体との協力により、地域指導者を希望する中学校及び義務教育学校に派遣し、教員の資質向上、生徒の武道に対する意欲や関心の向上及び武道授業の安全かつ円滑な実施に資する。 【主な取組内容】 ○ 希望する中・義務教育学校（10校）を対象として、武道の授業を授業担当者とチームティーチングにより指導するため、地域指導者の派遣を実施	
4	複数武道 実践モデル校 指定事業	地域の特色を生かした中学校体育授業における武道指導の充実に向け、複数武道種目の指導や評価の在り方等について明らかにし、その成果を普及する。	【期 日】 9月～1月 【対 象】 複数武道を実施している公立中学校・義務教育学校（モデル校3校） 【内 容】 柔道及び剣道、相撲のいずれかに加え、地域の特色を生かした弓道及びなぎなたの指導実践を実施 【指導実績】 3校 [弓道] 九戸中 [なぎなた] 奥中山中 [空手道] 磐井中	【取組の方向性】 ○ 地域の特色を生かした中学校体育授業における武道指導の充実に向け、当該市町村教育委員会が指定する中学校及び義務教育学校（モデル校）の指導実践や、関係団体及び地域指導者等によるプロジェクト会議の設置により、複数武道種目の指導や評価の在り方等について明らかにし、県内にその成果の普及を図る。 【主な取組内容】 ○ 複数武道を実施している公立中学校・義務教育学校（モデル校）5校を対象として、柔道及び剣道、相撲のいずれかに加え、地域の特色を生かした弓道及びなぎなたの指導実践を実施	
5	幼児児童の 運動遊び研修会	幼児児童の運動や遊びの意義や実際について理解を深め、各園・小学校における運動遊びの充実と、教員等の指導力向上に資する。	【期 日】 12月2日 【対 象】 希望する幼稚園等の指導者・小学校教員 【場 所】 県営武道館 【内 容】 中央講師による講義及び実技の実施	【取組の方向性】 ○ 幼児児童の運動遊びの意義や実際について、中央講師による講義・演習・実技研修を実施し、幼稚園等及び小・義務教育学校における運動遊びの充実と教員等の指導力向上に資する。 【主な取組内容】 ○ 希望する幼稚園等の指導者・小学校教員を対象として、中央講師による講義及び実技の実施	
6	特別支援学校 体育指導者研修会	特別支援の視点に立った指導の在り方について理解を深め、特別支援学校等における体育指導の充実と指導者の資質向上に資する。	【期 日】 令和4年9月6日 【対 象】 県特別支援学校等教員等 【場 所】 県営武道館 【内 容】 中央講師による講義及び実技の実施 【参加者】 30人	【取組の方向性】 ○ 特別支援の視点に立った指導の在り方について、中央講師による講義・演習・実技研修を実施し、特別支援学校等における体育指導の充実と指導者の資質向上に資する。 【主な取組内容】 ○ 県特別支援学校等教員等を対象として、中央講師による講義及び実技の実施	

② 運動部活動の充実

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考																					
1	「岩手県における部活動の在り方に関する方針」の改定	国における運動部ガイドライン及び文化部ガイドラインを踏まえた県の方針の改定を行う。	<p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「自主的・自発的な活動」の周知と徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・「学校の部活動に係る活動方針」の公表状況 <table border="1"> <tr> <td>中学校</td> <td colspan="2">令和4年度調査</td> </tr> <tr> <td>公表している</td> <td>97.9%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公表していない</td> <td>2.1%</td> <td></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>高等学校</td> <td colspan="2">令和4年度調査</td> </tr> <tr> <td></td> <td>全日制</td> <td>定時・通信制</td> </tr> <tr> <td>学校HP上で公表している</td> <td>92.1%</td> <td>58.3%</td> </tr> <tr> <td>学校HP上で公表していない</td> <td>7.9%</td> <td>41.7%</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「体罰根絶に向けた部活動」研修会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・県スポーツ特別強化指定校指導者研修会 (4/25) ・運動部活動指導者研修会 (6/27、30、7/4) ・部活動コーチング研修会 (7月(動画)、9/23) 	中学校	令和4年度調査		公表している	97.9%		公表していない	2.1%		高等学校	令和4年度調査			全日制	定時・通信制	学校HP上で公表している	92.1%	58.3%	学校HP上で公表していない	7.9%	41.7%	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 県の方針は、国のガイドラインに倣い、「地域クラブ」「地域連携・地域クラブ活動への移行」等の項目を加え、新たに策定する。 2 自主的・自発的な参加により行われる部活動の推進を図る。 3 県の方針に基づく部活動休養日及び活動時間の徹底を図る。 4 部活動指導員及び外部指導者等の外部人材の活用により、部活動の運営の適正化を図る。 5 部活動の方針等について、教職員、保護者、部活動指導員、外部指導者、生徒等の合意形成を図るために「部活動連絡会」等の推進を図る。 6 大会等で勝つことのみを重視し、過重な練習を強いたり、体罰や生徒の人格を傷付けたりする言動等の根絶やスポーツ医・科学を活用した指導方法、コミュニケーションの充実等に関する知識や技能に関する研修を実施する。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新たな県の方針策定に向けた会議開催 2 「自主的・自発的な活動」の周知と徹底 3 「体罰根絶に向けた部活動」研修会の実施 	
中学校	令和4年度調査																									
公表している	97.9%																									
公表していない	2.1%																									
高等学校	令和4年度調査																									
	全日制	定時・通信制																								
学校HP上で公表している	92.1%	58.3%																								
学校HP上で公表していない	7.9%	41.7%																								
2	中学生スポーツ・文化活動に係る研究	中学生のスポーツ及び文化活動における「生徒本位の有意義な活動の在り方」を周知する研修会の開催や、岩手県における部活動の在り方に関する方針等を検討する。	<p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県の有識者会議においてまとめられた「提言」の周知と実施 <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県PTAリーダー研修会(7月)での周知 ・市町村教委からの依頼を受け担当者を派遣し説明(洋野町、花巻市、八幡平市、紫波町、金ケ崎町、矢巾町) ○ 国の有識者会議からの「提言」の周知 <ul style="list-style-type: none"> ・6月(スポーツ庁)、8月(文化庁) ○ 公立中学校部活動の地域クラブ活動への移行に向けた調査研究 ○ 岩手県中学生スポーツ・文化活動セミナーの開催(令和5年2月18日) ○ 先行して地域クラブ活動への移行を進める市町村向けに手引きを作成(令和5年3月8日) 	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いわての中学生それぞれの興味・関心に応じた多様なスポーツ・文化活動を保障していくために、中学生の活動を支える各主体(学校、市町村・市町村教育委員会、関係団体、指導者)の関係者が、望ましい活動の在り方、部活動と地域活動との連携に向けた検討を行い、「生徒本位の有意義な活動の在り方」について学校及び保護者の共通理解を図るとともに、持続可能な部活動体制を構築するもの。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域クラブ活動への移行にむけた情報提供(手引きの修正等) 2 岩手県中学生スポーツ・文化活動セミナーの開催 3 市町村から依頼を受け担当者を派遣し説明 																						
3	運動部活動指導者研修会	部活動ガイドライン等に基づいた科学的な指導内容の定着を図る。	<p>【期 日】</p> <ul style="list-style-type: none"> [県南地区] 7月4日 水沢地区センター [沿岸南部地区] 6月27日 大船渡市立三陸公民館 [宮古地区] 6月30日 宮古市民総合体育館 <p>【対 象】 上記地区の部活動指導者</p> <p>【内 容】 部活動におけるコーチングスキル研修 ※リモート研修 スポーツ医科学に係る研修</p> <p>【参加者】</p> <ul style="list-style-type: none"> [県南地区] 40名 [沿岸南部地区] 24名 [宮古地区] 23名 	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ医・科学を活用した指導方法及びスポーツ心理学を基にした「指導者が備えたいコミュニケーションスキル」や「アンガーマネジメント」等についての研修を通して運動部活動担当者等の指導力向上を図り、各学校の運動部活動の充実に資する。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県南地区、宮古地区、沿岸南部地区の部活動指導者を対象として、中央講師を招聘し、研修の実施 																						

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
4	部活動コーチング 研修会	県立学校で任用された部活動指導員等を対象に研修会を実施し、部活動指導におけるコーチングスキルの向上を図ることで、生徒のスポーツに対する意欲喚起や動機付けを促すとともに、適切かつ効果的な運動部活動の推進を図る。	【期 日】 [第1回] 7月 動画配信 [第2回] 9月23日 【対 象】 令和4年度任用の県立学校部活動指導員等 【内 容】 [第1回] 部活動の適切な運営、体罰禁止等 [第2回] 求められる指導者像についての研修 【参加者】 115人（27名参集、88名オンデマンド）	【取組の方向性】 ○ 県立学校で任用された部活動指導員等を対象に、スポーツ心理学を基にした「生徒のやる気を引き出す方法」や「指導者が備えたいコミュニケーションスキル」、「アンガーマネジメント」等について研修会を実施し、部活動指導におけるコーチングスキルの向上を図ることで、生徒のスポーツに対する意欲喚起や動機付けを促すとともに、適切かつ効果的な運動部活動の推進を図る。 【主な取組内容】 1 県立学校部活動指導員等を対象とした研修会 2 部活動の適切な運営、体罰禁止等（第1回） コミュニケーションスキル習得を目指した研修（第2回）	
5	部活動連絡会等 支援事業	教職員、保護者、外部指導者等が部活動の方針等について、共通理解を図るため「部活動連絡会」等に指導主事を派遣し、適切な部活動の在り方等について講義及び助言を行う。	【期 日】 通年 【対 象】 中学校、高等学校等 【内 容】 校内研修や市町村教委が実施する研修会等に指導主事を派遣する。 【派 遣】 6市町村教委、3中学校	【取組の方向性】 ○ 部活動における適切な運営の体制整備に向けて、中・義務教育学校、高等学校及び市町村教育委員会が実施する部活動連絡会等に指導主事を派遣し、「岩手県における部活動の在り方に関する方針」（令和元年8月改定 岩手県教育委員会）の趣旨説明を行う等、学校や市町村教育委員会の取組支援に資する。 【主な取組内容】 ○ 中学校、高等学校等を対象として、校内研修や市町村教委が実施する研修会等に指導主事を派遣	
6	いわての学び 希望基金 被災地生徒運動部 活動支援費補助	被災生徒の運動部活動への支援を行う。	【期 日】 通年 【対 象】 被災生徒 【内 容】 被災生徒へ県中体連及び県高体連を通じて交通費・宿泊費・参加料等を補助	【取組の方向性】 ○ 東日本大震災津波により被災した中・高校生が、被災前と同様に、運動部の県大会・東北大会・全国大会に出場できるよう「いわての学び希望基金」を財源とし、参加経費の一部を実施主体である岩手県高等学校体育連盟及び岩手県中学校体育連盟に補助するものである。（平成24～継続） 【主な取組内容】 ○ 被災生徒を対象として、県中体連及び県高体連を通じて交通費・宿泊費・参加料等を補助	
7	岩手県高等学校 体育連盟強化事業 岩手県中学校 体育連盟強化事業	「希望郷いわて国体」を契機に確立された各競技の一貫指導体制を基に、全体の競技力を維持・発展させるため、選手強化に要する経費の一部を補助。	【期 日】 通年 【対 象】 全国大会等上位大会に出場する生徒 【内 容】 全国総合体育大会及び全国中学校体育大会への派遣費補助、選手強化事業に要する経費一部補助	【取組の方向性】 1 「希望郷いわて国体」のレガシーを継承し、文化スポーツ部や競技団体をはじめ関係機関が一丸となって、競技力の維持・向上に向けた効果的な取組を推進し、中・高校生の競技力向上を図る。 2 県中体連及び県高体連に対し、体育・スポーツ振興と健全育成及び競技力の向上を図ることを目的とし、連盟の事業に係る経費の一部を補助する。 【主な取組内容】 ○ 全国大会等上位大会に出場する生徒を対象として、全国総合体育大会及び全国中学校体育大会への派遣費補助、選手強化事業に要する経費一部補助	

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
8	部活動指導員 配置事業	部活動指導に係る時間を軽減するとともに、部活動を担当する教員の支援と部活動の質的な向上を図る。	【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 部活動指導員に係る規則の整備 ○ 部活動指導員の任用 ○ 部活動指導員に対する研修（年間2回） ○ 県立学校に配置する経費負担 ○ 公立中学校等に配置する経費負担(1/3) 【配置人数】 高 校：44校91名（うち1名県立中学校と兼務） 中学校：21市町村69校108名（県立中学校1名を含む）	【取組の方向性】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 中学校及び高等学校における部活動の質的な向上や指導する教員の負担軽減を図るため、部活動指導員を「各校1名」を目標に配置するもの。 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 部活動指導員の任用 2 部活動指導員に対する研修（年間2回） 3 県立学校に配置する経費負担 4 公立中学校等に配置する経費負担(1/3) 	
9	スポーツ 特別強化指定校 の指定	本県の競技スポーツにおける高校生の選手強化、競技力の向上を図る。	【対象】 公立学校 【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ特別強化指定校の指定、優秀指導者の認定と長期配置（原則12年間） ○ 指導者研修会実施（4月25日） 【認定数】 29校22競技56部	【取組の方向性】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別強化指定校を指定し、併せて当該部の指導者を優秀指導者として認定し、本県の競技力向上を図っていくもの。 【主な取組内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 公立学校を対象として、スポーツ特別強化指定校の指定、優秀指導者の認定と長期配置（原則12年間） 	
10	地域部活動推進 実践研究事業 (スポーツ庁委託事業)	地域部活動を推進するための実践研究を行うとともに、研究成果の普及・発信を行い、休日の部活動の段階的な地域移行を促進する。	〔保健体育課実施事業〕 【期 日】 4月～（令和5年）1月 【対 象】 2町（葛巻町、岩手町） [葛巻町] 3中学校7競技 [岩手町] 3中学校1競技 【内 容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域部活動の実践 ○ 地域人材の確保、マッチングする仕組みの構築 ○ 地域部活動運営マニュアルの作成 〔スポーツ振興課実施事業〕 【期 日】 7月～（令和5年）1月 【対 象】 1市（大船渡市） 4中学校5競技 【内 容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域部活動の実践 ○ 地域人材の確保、マッチングする仕組みの構築 	【取組の方向性】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校部活動の地域連携を推進し、地域スポーツ・文化クラブ活動移行に向けた環境の一体的な整備を行う。 【主な取組内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ モデル地域（2市村）を対象として、学校の合同部活動等の実証事業を実施 	※ R5年度 一部新規 ※ R5年度保健体育課は「運動部活動地域連携推進事業」、スポーツ振興課は「地域スポーツ活動体制整備事業」（3ページNo.6）として実施

③ 地域における子どものスポーツ機会の充実

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
1	生涯スポーツ 推進事業 (生涯スポーツ振興事業) 【再掲】	県民が生涯にわたってスポーツを楽しめる環境を整備するため、各種スポーツイベント開催等の取組を実施する。	【期 間】 通年 【対 象】 県民 【内 容】 ○ スポーツ教室・講習会の開催 ○ スポーツイベントの開催 ○ スポーツイベント時ボランティアの活用 ○ 各種教室及び講習会での講師の手配 等 ※ 岩手県スポーツ振興事業団に業務委託 【主な事業】 (主な事業) ○ スポーツフェスティバル2022 ⇒ 10月10日 (1,967人参加) ○ 武道教室 (8種目) ⇒ 665教室実施 ○ 高齢者健康・体力づくり指導者セミナー ⇒ 7月1日 (79人参加) ○ スポーツしNight (18:00以降の県営体育施設開放) ⇒ 16回実施 7月～5年3月実施 等	【取組の方向性】 1 若年期から高齢期まで、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備 (働く世代が運動に親しむ機会の創出) 2 障がいの有無にかかわらず、県民誰もがスポーツに参画する機会の創出 3 県民がいきいきとした生活を送ることができるよう生涯スポーツの振興を図る 【主な取組内容】 1 スポーツフェスティバル2023 (10月開催予定) 2 武道教室 (年間700教室開催予定) 3 高齢者健康・体力づくりセミナー (7月開催予定) 4 企業への健康運動指導者派遣 (年10回を想定) 5 子どもの親世代向けフィットネス (年4回を予定)	
2	生涯スポーツ 推進事業 (地域スポーツ推進事業) 【再掲】	県民が生涯にわたってスポーツを楽しめる環境を整備するため、総合型地域スポーツクラブの育成や指導者養成の取組を実施	【期 間】 通年 【対 象】 総合型地域スポーツクラブ 【内 容】 ○ クラブアドバイザー等の巡回による運営の指導・助言 ⇒ 33市町村58クラブ及び行政を訪問 ○ 指導者等を対象とした講習会の開催 ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 ⇒11月8日 (38人参加) ・ クラブ運営研修会 ⇒① 5月7日 (17人参加) ② 12月10日 (33人参加) ○ 総合型クラブの取組等の情報発信 ※ 岩手県体育協会に業務委託 ○ 総合型クラブの運営・指導を担う人材の育成 ・ 資格取得支援 (8人実施)	【取組の方向性】 1 体制が強化され、地域のニーズに応えるクラブをクラブアドバイザー等の巡回等により増加させていく。 2 クラブの自立した持続的な経営により、市町村にあるクラブが地域の交流拠点となる。 3 広域スポーツセンターがクラブアドバイザーと連携し、国が求める中間支援組織を運営する。 【主な取組内容】 1 巡回による運営の指導・助言 (通年で33市町村延べ60クラブを訪問予定) 2 指導者等を対象とした講習会の開催 ・ クラブ運営研修会 (年1回開催予定) ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 (11月開催予定) 3 総合型クラブ運営・指導者人材育成 (資格取得支援) 4 クラブアドバイザー設置支援	
3	地域活性化 スポーツ推進事業 (トップ・プロスポーツチームと連携・協働した地域活性化)) 【再掲】	スポーツを通じた地域活性化を図るため、トップ・プロスポーツチームとの連携による県民のスポーツ参加機会の充実等に向けた取組を実施する。	【期 間】 通年 【対 象】 県民 【内 容】 ○ スポーツ教室 75回、2,517人 (3チーム計) ○ 健康づくり教室 22回、484人 (2チーム計)	【取組の方向性】 ○ 各チームと連携し、子どもと選手が触れ合うスポーツ教室の開催や、県民がスポーツを楽しむ機会の充実に取り組むため、健康づくり教室を実施 【主な取組内容】 1 スポーツ教室 74回 (3チーム計) 実施予定 2 健康づくり教室 20回 (2チーム計) 実施予定	

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
4	<p>地域スポーツ 活動体制整備事業</p> <p>【再掲】</p>	<p>中学校の休日部活動の 地域移行を進めるため、地 域における受入体制の整 備に向けた実証事業等を 実施</p>		<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備、指導者の確保、参加費用負担への支援等に関する実証事業を実施し、地域スポーツ団体の受入体制の整備を行う。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ モデル地域（3市町村）を対象として、部活動の地域クラブ活動への移行に向けた実証事業を実施（保健体育課と連携） 	<p>※ R5年度 新規事業</p> <p>※ 保健体育 課事業は「運 動部活動地 域連携推進 事業」【一部 新規】（9ペ ージNo.10）と して実施</p>

(3) 成人のスポーツ機会の充実

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度を取組	備考
1	生涯スポーツ推進事業 (生涯スポーツ振興事業) 【再掲】	県民が生涯にわたってスポーツを楽しめる環境を整備するため、各種スポーツイベント開催等の取組を実施する。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ教室・講習会の開催 ○ スポーツイベントの開催 ○ スポーツイベント時ボランティアの活用 ○ 各種教室及び講習会での講師の手配 等 <p>※ 岩手県スポーツ振興事業団に業務委託</p> <p>【主な事業】 (主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツフェスティバル2022 ⇒ 10月10日 (1,967人参加) ○ 武道教室 (8種目) ⇒ 665教室実施 ○ 高齢者健康・体力づくり指導者セミナー ⇒ 7月1日 (79人参加) ○ スポーツしNight (18:00以降の県営体育施設開放) ⇒ 16回実施 7月～5年3月実施 等 	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 若年期から高齢期まで、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備 (働く世代が運動に親しむ機会の創出) 2 障がいの有無にかかわらず、県民誰もがスポーツに参画する機会の創出 3 県民がいきいきとした生活を送ることができるよう生涯スポーツの振興を図る <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツフェスティバル2023 (10月開催予定) 2 武道教室 (年間700教室開催予定) 3 高齢者健康・体力づくりセミナー (7月開催予定) 4 企業への健康運動指導者派遣 (年10回を想定) 5 子どもの親世代向けフィットネス (年4回を予定) 	
2	生涯スポーツ推進事業 (地域スポーツ推進事業) 【再掲】	県民が生涯にわたってスポーツを楽しめる環境を整備するため、総合型地域スポーツクラブの育成や指導者養成の取組を実施	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 総合型地域スポーツクラブ</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ クラブアドバイザー等の巡回による運営の指導・助言 ⇒ 33市町村58クラブ及び行政を訪問 ○ 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 ⇒11月8日 (38人参加) ・ クラブ運営研修会 ⇒① 5月7日 (17人参加) ② 12月10日 (33人参加) ○ 総合型クラブの取組等の情報発信 <p>※ 岩手県体育協会に業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 総合型クラブの運営・指導を担う人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資格取得支援 (8人実施) 	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体制が強化され、地域のニーズに応えるクラブをクラブアドバイザー等の巡回等により増加させていく。 2 クラブの自立した持続的な経営により、市町村にあるクラブが地域の交流拠点となる。 3 広域スポーツセンターがクラブアドバイザーと連携し、国が求める中間支援組織を運営する。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 巡回による運営の指導・助言 (通年で33市町村延べ60クラブを訪問予定) 2 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ クラブ運営研修会 (年1回開催予定) ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 (11月開催予定) 3 総合型クラブ運営・指導者人材育成 (資格取得支援) 4 クラブアドバイザー設置支援 	
3	高齢者スポーツ活動振興事業	高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、(公財)いきいき岩手支援財団が実施する健康と福祉のまつり事業 (スポーツ活動) や、ねんりんピック選手派遣等に要する経費を補助する。	<p>【期間】 6月～11月</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 岩手県民長寿体育祭 (いわてねんりんピック) [実施予定種目] 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、弓道、剣道、ドラウンド・ゴルフ、ターゲット・バードゴルフ、太極拳、バウンドテニス、 <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、13種目中2種目中止</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会 (ねんりんピックかながわ2022) <ul style="list-style-type: none"> ・ 選手・監督：180名 (男性：140名、女性：40名) ・ 派遣種目：25種目 	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者のスポーツ参画機会の充実を図るため、岩手県民長寿社会健康と福祉のまつりの開催及び公益財団法人いきいき岩手支援財団が実施する全国健康福祉祭 (ねんりんピック) への本県選手団の派遣を引き続き支援。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 岩手県民長寿体育祭 (いわてねんりんピック) 6月～11月 (13種目) 2 第35回全国健康福祉祭えひめ大会 (ねんりんピック笑顔のえひめ2023) 令和5年10月28日 (土)～10月31日 (火) 愛媛県で開催予定 	

(4) スポーツに関わる多様な人材の確保・育成

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度を取組	備考
1	生涯スポーツ 推進事業 (生涯スポーツ振興事業) 【再掲】	県民が生涯にわたってスポーツを楽しめる環境を整備するため、各種スポーツイベント開催等の取組を実施する。	【期 間】 通年 【対 象】 県民 【内 容】 ○ スポーツ教室・講習会の開催 ○ スポーツイベントの開催 ○ スポーツイベント時ボランティアの活用 ○ 各種教室及び講習会での講師の手配 等 ※ 岩手県スポーツ振興事業団に業務委託 【主な事業】 (主な事業) ○ スポーツフェスティバル2022 ⇒ 10月10日 (1,967人参加) ○ 武道教室 (8種目) ⇒ 665教室実施 ○ 高齢者健康・体力づくり指導者セミナー ⇒ 7月1日 (79人参加) ○ スポーツしNight (18:00以降の県営体育施設開放) ⇒ 16回実施 7月～5年3月実施 等	【取組の方向性】 1 若年期から高齢期まで、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備 (働く世代が運動に親しむ機会の創出) 2 障がいの有無にかかわらず、県民誰もがスポーツに参画する機会の創出 3 県民がいきいきとした生活を送ることができるよう生涯スポーツの振興を図る 【主な取組内容】 1 スポーツフェスティバル2023 (10月開催予定) 2 武道教室 (年間700教室開催予定) 3 高齢者健康・体力づくりセミナー (7月開催予定) 4 企業への健康運動指導者派遣 (年10回を想定) 5 子どもの親世代向けフィットネス (年4回を予定)	
2	生涯スポーツ 推進事業 (地域スポーツ推進事業) 【再掲】	県民が生涯にわたってスポーツを楽しめる環境を整備するため、総合型地域スポーツクラブの育成や指導者養成の取組を実施	【期 間】 通年 【対 象】 総合型地域スポーツクラブ 【内 容】 ○ クラブアドバイザー等の巡回による運営の指導・助言 ⇒ 33市町村58クラブ及び行政を訪問 ○ 指導者等を対象とした講習会の開催 ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 ⇒11月8日 (38人参加) ・ クラブ運営研修会 ⇒① 5月7日 (17人参加) ② 12月10日 (33人参加) ○ 総合型クラブの取組等の情報発信 ※ 岩手県体育協会に業務委託 ○ 総合型クラブの運営・指導を担う人材の育成 ・ 資格取得支援 (8人実施)	【取組の方向性】 1 体制が強化され、地域のニーズに応えるクラブをクラブアドバイザー等の巡回等により増加させていく。 2 クラブの自立した持続的な経営により、市町村にあるクラブが地域の交流拠点となる。 3 広域スポーツセンターがクラブアドバイザーと連携し、国が求める中間支援組織を運営する。 【主な取組内容】 1 巡回による運営の指導・助言 (通年で33市町村延べ60クラブを訪問予定) 2 指導者等を対象とした講習会の開催 ・ クラブ運営研修会 (年1回開催予定) ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 (11月開催予定) 3 総合型クラブ運営・指導者人材育成 (資格取得支援) 4 クラブアドバイザー設置支援	
3	地域活性化 スポーツ推進事業 (トップ・プロスポーツチームと連携・協働した地域活性化)	スポーツを通じた地域活性化を図るため、トップ・プロスポーツチームとの連携による県民のスポーツ参加機会の充実等に向けた取組を実施する。	【期 間】 通年 【対 象】 県民 【内 容】 ○ スポーツボランティア研修の開催 20回、530人 (3チーム計) ○ 指導者講習会の実施 9回、55人 (3チーム計)	【取組の方向性】 ○ 県内のスポーツ活動を支える人材育成のため、各チームと連携し、スポーツボランティアに関する講習会を実施 【主な取組内容】 ○ スポーツボランティア講習会の開催 15回 (3チーム計) 実施予定	

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
4	いわてスポーツ プラットフォーム 推進事業	スポーツの力による健康社会の実現と人的・経済的交流に取り組むため、官民一体によるスポーツ推進体制の構築等を推進する。	【期 間】 通年 【対 象】 スポーツ推進団体、企業、大学、市町村等 【内 容】 ○ プラットフォームの設置、会議開催（12月16日開催） ○ 第2回会議（分科会）2月7、28日開催 ○ 国庫委託事業の実施（市町村と連携しスポーツ教室等の開催。12/17岩手町、2/11八幡平市、2/19宮古市）	【取組の方向性】 ○ スポーツの力による健康社会の実現と人的・経済的交流を推進するため、官民の連携・協働による取組を実施 【主な取組内容】 ○ 官民の連携・協働により、相乗効果が期待される、下記の項目に重点的に取り組む。 (1) 大規模大会や合宿の誘致 国体やラグビーワールドカップ、東京2020大会のレガシーを生かした大会・合宿の誘致 (2) トップ・プロスポーツファンの拡大 県内のトップ・プロスポーツチームと県民との一体感の醸成による地域活性化の推進 (3) アスリートの県内定着 アスリートの雇用企業の開拓と県内就職希望のアスリートを発掘	
5	スポーツ 功労者表彰事業	スポーツの振興に顕著な功績のあった個人又は団体を表彰する。	【時 期】 令和4年11月10日（木） 【対 象】 スポーツの振興に寄与した指導者や団体 【内 容】 岩手県文化スポーツ表彰の実施 【受賞者】 10名、0団体（スポーツ分野）	【取組の方向性】 ○ 県内のスポーツ振興において、スポーツの競技者として優秀な成績を挙げた者、スポーツの指導者として活動し、顕著な功績があった者等に表彰を行うもの。 【主な取組内容】 ○ スポーツの振興に寄与した指導者や団体に対して、岩手県文化スポーツ表彰の授与（11月実施予定）	

(5) スポーツを楽しむ環境の整備

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考																																						
1	スポーツ施設管理運営事業	広く県民がスポーツに親しむことができるよう、県営スポーツ施設を、指定管理者制度を用いて管理し、効果的・効率的な管理運営を行う。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 県営スポーツ施設（9か所）</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県営スポーツ施設の管理運営 ○ 指定管理者への業務委託等 県営野球場及び県勤労身体障がい者体育館を除く7施設の次期指定管理選定（R5～9年度） 	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県営スポーツ施設は、県民のスポーツの普及振興を図り、心身の健全な発達等を目的とするため設置されており、指定管理者制度を導入し、より効果的・効率的な管理運営を行う。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ振興課が所管する県営スポーツ施設8か所（県営運動公園、県営体育館、県営スケート場、県営武道館、県立御所湖広域公園艇庫、県営スキージャンプ場、県営屋内温水プール及び岩手県勤労身体障がい者体育館）について、管理運営を行う。 																																							
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>指定管理者</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県営野球場（R4年度まで）</td> <td rowspan="6">(公財)岩手県スポーツ振興事業団</td> <td rowspan="6">R5～R9（5年間）</td> </tr> <tr> <td>県営運動公園</td> </tr> <tr> <td>県営体育館</td> </tr> <tr> <td>県営スケート場</td> </tr> <tr> <td>県営武道館</td> </tr> <tr> <td>県立御所湖広域公園艇庫</td> </tr> <tr> <td>県営スキージャンプ場</td> <td>八幡平市</td> <td rowspan="3">R3～R7（5年間）</td> </tr> <tr> <td>県営屋内温水プール</td> <td>岩手県雫石ホットスィムウェルネスパートナーズ</td> </tr> <tr> <td>県勤労身体障がい者体育館</td> <td>(公財)岩手県スポーツ振興事業団</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	指定管理者	期間	県営野球場（R4年度まで）	(公財)岩手県スポーツ振興事業団	R5～R9（5年間）	県営運動公園	県営体育館	県営スケート場	県営武道館	県立御所湖広域公園艇庫	県営スキージャンプ場	八幡平市	R3～R7（5年間）	県営屋内温水プール	岩手県雫石ホットスィムウェルネスパートナーズ	県勤労身体障がい者体育館	(公財)岩手県スポーツ振興事業団																						
施設名	指定管理者	期間																																									
県営野球場（R4年度まで）	(公財)岩手県スポーツ振興事業団	R5～R9（5年間）																																									
県営運動公園																																											
県営体育館																																											
県営スケート場																																											
県営武道館																																											
県立御所湖広域公園艇庫																																											
県営スキージャンプ場	八幡平市	R3～R7（5年間）																																									
県営屋内温水プール	岩手県雫石ホットスィムウェルネスパートナーズ																																										
県勤労身体障がい者体育館	(公財)岩手県スポーツ振興事業団																																										
2	スポーツ施設設備整備事業	県営スポーツ施設の安全性を第一に、機能の向上、利便性、快適性の向上に配慮し施設の改修等を行う。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 県営スポーツ施設（9か所）</p> <p>【内容】 県営スポーツ施設の改修等</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県営スポーツ施設の老朽化を踏まえ、安全に配慮するための整備に努める。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和5年度は下記改修等を予定 																																							
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>整備内容</th> <th>工事費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">県営運動公園</td> <td>自動火災報知設備更新</td> <td>3,748千円</td> </tr> <tr> <td>日本庭園木造橋改修</td> <td>8,146千円</td> </tr> <tr> <td>樹木伐採</td> <td>9,330千円</td> </tr> <tr> <td>第1グラウンド擁壁改修【繰越】</td> <td>4,665千円</td> </tr> <tr> <td>県営体育館</td> <td>自動火災報知設備更新</td> <td>8,824千円</td> </tr> <tr> <td>県営武道館</td> <td>光電式分離型感知器取替</td> <td>2,145千円</td> </tr> <tr> <td>県営スケート場</td> <td>インラインスケート場修繕</td> <td>660千円</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	整備内容	工事費	県営運動公園	自動火災報知設備更新	3,748千円	日本庭園木造橋改修	8,146千円	樹木伐採	9,330千円	第1グラウンド擁壁改修【繰越】	4,665千円	県営体育館	自動火災報知設備更新	8,824千円	県営武道館	光電式分離型感知器取替	2,145千円	県営スケート場	インラインスケート場修繕	660千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>整備内容</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県営運動公園</td> <td>樹木伐採</td> <td>12,277千円</td> </tr> <tr> <td>県営体育館</td> <td>アリーナ照明LED化改修</td> <td>77,090千円</td> </tr> <tr> <td>県営屋内温水プール</td> <td>外壁改修</td> <td>29,887千円</td> </tr> <tr> <td>勤労身体障がい者体育館</td> <td>屋上防水改修</td> <td>14,725千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>維持修繕費</td> <td>2,014千円</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	整備内容	予算額	県営運動公園	樹木伐採	12,277千円	県営体育館	アリーナ照明LED化改修	77,090千円	県営屋内温水プール	外壁改修	29,887千円	勤労身体障がい者体育館	屋上防水改修	14,725千円	その他	維持修繕費	2,014千円
施設名	整備内容	工事費																																									
県営運動公園	自動火災報知設備更新	3,748千円																																									
	日本庭園木造橋改修	8,146千円																																									
	樹木伐採	9,330千円																																									
	第1グラウンド擁壁改修【繰越】	4,665千円																																									
県営体育館	自動火災報知設備更新	8,824千円																																									
県営武道館	光電式分離型感知器取替	2,145千円																																									
県営スケート場	インラインスケート場修繕	660千円																																									
施設名	整備内容	予算額																																									
県営運動公園	樹木伐採	12,277千円																																									
県営体育館	アリーナ照明LED化改修	77,090千円																																									
県営屋内温水プール	外壁改修	29,887千円																																									
勤労身体障がい者体育館	屋上防水改修	14,725千円																																									
その他	維持修繕費	2,014千円																																									

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考												
3	いわて盛岡 ボールパーク整備・ 管理運営事業	スポーツを楽しむ環境を整備するため、盛岡市と共同でいわて盛岡ボールパークを整備し、管理運営するもの。	<p>【期間】 通年 【対象】 いわて盛岡ボールパーク 【内容】 県営野球場及び盛岡市営野球場に代わる「いわて盛岡ボールパーク」を県と盛岡市が共同で整備 令和5年4月1日供用開始</p> <p>【整備の概要】</p> <table border="1"> <tr> <td>建設場所</td> <td>盛岡南公園内未開設区域 (9.18ha)</td> </tr> <tr> <td>野球場</td> <td>両翼100m、中堅122m、人工芝(フィールド)、夜間照明、収容人数：20,000人(内野12,000人、外野8,000人) スコアボード(全面LED型)</td> </tr> <tr> <td>屋内練習場</td> <td>2,500㎡×1室</td> </tr> <tr> <td>駐車場</td> <td>普通車1,040台、大型バス駐車場、身障者専用駐車場</td> </tr> <tr> <td>工期</td> <td>R3・4年度 建設工事、 R5年度 供用開始</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>備品、災害用備蓄倉庫等の防災施設の整備</td> </tr> </table>	建設場所	盛岡南公園内未開設区域 (9.18ha)	野球場	両翼100m、中堅122m、人工芝(フィールド)、夜間照明、収容人数：20,000人(内野12,000人、外野8,000人) スコアボード(全面LED型)	屋内練習場	2,500㎡×1室	駐車場	普通車1,040台、大型バス駐車場、身障者専用駐車場	工期	R3・4年度 建設工事、 R5年度 供用開始	その他	備品、災害用備蓄倉庫等の防災施設の整備	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県と盛岡市の共同事業により設置する「いわて盛岡ボールパーク」の整備負担及び管理運営業務を行う。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者：盛岡南ボールパーク株式会社 (期間：令和5年度～令和19年度(15年間)) ○ ネーミングライツ：北日本銀行 愛称「きたぎんボールパーク」 (期間：令和5年度～令和9年度(5年間)) 	
建設場所	盛岡南公園内未開設区域 (9.18ha)																
野球場	両翼100m、中堅122m、人工芝(フィールド)、夜間照明、収容人数：20,000人(内野12,000人、外野8,000人) スコアボード(全面LED型)																
屋内練習場	2,500㎡×1室																
駐車場	普通車1,040台、大型バス駐車場、身障者専用駐車場																
工期	R3・4年度 建設工事、 R5年度 供用開始																
その他	備品、災害用備蓄倉庫等の防災施設の整備																
4	スポーツ施設DX 利用促進事業	県営スポーツ施設の利用者の利便性の向上及び利用者の拡大を図るため、予約システムを開発する。	<p>【期間】 通年 【対象】 県民 【内容】 利用者の利便性の向上と施設の業務の効率化を図るため、県営スポーツ施設の予約をスマートフォンで完結できる施設予約システムを構築</p> <p><構築対象施設 7施設> 県営運動公園、県営体育館、県営武道館、県立御所湖広域公園艇庫、県営スケート場、県営屋内温水プール、県勤労障がい者体育館</p>		※ R5年度は準備が整った施設から運用開始												
5	スポーツ大会映像 配信事業	県民がスポーツ大会を観戦する機会を確保するため、スポーツ大会のオンライン配信等の取組を実施する。	<p>【期間】 通年 【対象】 県民 【内容】 ライブ配信を行うために整備した機材を活用し、競技団体に対して、機材操作説明会を開催するとともに機材を貸し付け、スポーツ大会等のライブ配信を支援</p> <p>【使用実績】 7競技団体に貸付、延べ24日配信</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 整備した機材を、希望する競技団体に機材を貸し出し、競技団体が主催する大会でのライブ配信に加え、県が主催するスポーツイベント等の配信により、県民がスポーツを観戦する機会を提供。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大会を開催する競技団体に対し、整備した機材の使用法の指導及び貸与、県主催のスポーツイベント等のライブ配信の実施。 													

2 共生社会型スポーツの推進

(1) 障がい者スポーツの推進

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度を取組	備考
1	障がい者スポーツ 振興事業	障がい者スポーツの振興を図るため、スポーツ教室や大会の開催を通じた参加機会の提供や研修会による指導者養成等を実施する。	<p>【期 日】 通年 【対 象】 県民 【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ教室等開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 21教室実施 ・ フライングディスク大会 令和4年7月9日 244人 ○ 障がい者スポーツ指導員養成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 〔内陸〕 令和4年7月16日～18日 12人 〔沿岸〕 令和5年1月7日～9日 8人 ・ 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 令和5年1月14日、15日、21日、22日、 3月11日、12日、18日、19日 15人 ○ 岩手県障がい者スポーツ大会開催 令和4年5月15日（ボッチャ） 6月4日（陸上、アーチェリー、卓球、サウ ンドテーブルテニス、水泳、フライ ングディスク、ボウリング） 計1,244人 ○ 障がい者スポーツ大会選手育成強化 ○ 障がい者スポーツ振興推進員設置 ※ 岩手県障がい者スポーツ協会に業務委託 	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 (一社) 岩手県障がい者スポーツ協会と連携し、障がいのある方でも取り組みやすいスポーツ教室や大会を実施 2 障がい者がスポーツに取り組む上で、障がいの特性に応じた配慮や工夫が必要であり、適切に指導できるパラスポーツ指導員の養成講習会を実施 3 障がい者スポーツの競技力の維持や向上を図るため、競技に取り組む選手の強化練習や遠征等を実施 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ教室等開催（15教室、フライングディスク大会） 2 パラスポーツ指導員養成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 初級パラスポーツ指導員養成講習会（内陸・沿岸） ・ 中級パラスポーツ指導員養成講習会 3 岩手県障がい者スポーツ大会開催 4 障がい者スポーツ大会選手育成強化 5 障がい者スポーツ振興推進員設置 ※ 岩手県障がい者スポーツ協会に業務委託予定 	
2	インクルーシブ スポーツ 推進事業	障がいのある人もない人も共に楽しめる共生社会型スポーツの充実を図るため、指導者の育成、競技体験会、交流大会等を実施する。	<p>【期 日】 通年 【対 象】 県民 【内 容】</p> <p>ボッチャと卓球バレーを通じた地域におけるインクルーシブスポーツの推進（県央地域、沿岸地域）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域推進体制の構築 実行委員会開催：各地区年2回程度 ○ 指導員養成（ボッチャ、卓球バレー） 各地域でボッチャと卓球バレーの指導員を養成 <ul style="list-style-type: none"> ・ ボッチャ（盛岡市1回、大船渡市1回） ・ 卓球バレー（盛岡市1回、久慈市1回） ○ 体験教室・練習会開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 体験教室 各地域 年2回程度 ボッチャ（盛岡市1回、大船渡市3回） 卓球バレー（盛岡市1回、久慈市1回） ・ 練習会 各地域 月2回×8か月＝16回/年 ○ 交流大会開催（県障スポ協と各地区の推進体制が連携） 県央、沿岸の2地域で開催想定 <ul style="list-style-type: none"> ・ ボッチャ交流大会 （盛岡市58名参加、大船渡市98名参加） ・ 卓球バレー交流大会 （盛岡市142名参加、久慈市99名参加） 	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 県障がい者スポーツ協会との連携による地域推進体制の構築 2 ボッチャと卓球バレーの活動の中心となる指導員の養成により地域のスポーツ振興のキーパーソンを確立 3 県障がい者スポーツ協会と地域の指導員を中心に、ボッチャと卓球バレーの体験教室や練習会、交流大会を開催 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各地域でインクルーシブスポーツの担い手となる関係団体との会議を開催 2 ボッチャと卓球バレーの指導者を県内各地域で養成 3 県内各地域でボッチャと卓球バレーの体験教室及び練習会、交流大会の開催 4 県央、沿岸、県北の3地域で実施 	

(2) 高齢者スポーツの推進

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
1	<p>高齢者 スポーツ活動 振興事業</p> <p>【再掲】</p>	<p>高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、(公財)いきいき岩手支援財団が実施する健康と福祉のまつり事業(スポーツ活動)や、ねんりんピック選手派遣等に要する経費を補助する。</p>	<p>【期間】 6月～11月</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】 ○ 岩手県民長寿体育祭(いわてねんりんピック) 〔実施予定種目〕 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、弓道、剣道、 ダラウンド・ゴルフ、ターゲット・バードゴルフ、 太極拳、バウンドテニス、</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px 0;"> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、13種目中2種目中止</p> </div> <p>○ 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(ねんりんピックかながわ2022)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 選手・監督：180名(男性：140名、女性：40名) ・ 派遣種目：25種目 	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ 高齢者のスポーツ参画機会の充実を図るため、岩手県民長寿社会健康と福祉のまつりの開催及び公益財団法人いきいき岩手支援財団が実施する全国健康福祉祭(ねんりんピック)への本県選手団の派遣を引き続き支援。</p> <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 岩手県民長寿体育祭(いわてねんりんピック) 6月～11月(13種目) 2 第35回全国健康福祉祭えひめ大会(ねんりんピック笑顔のえひめ2023) 令和5年10月28日(土)～10月31日(火)愛媛県で開催予定 	
2	<p>スポーツ医・科学 サポート事業 (健康づくり支援事業)</p> <p>【再掲】</p>	<p>スポーツ医・科学の知見に基づく県民の健康増進を図るため、運動プログラム動画「レッツ!ぺっこトレ!!」の配信によるトレーニングメニューの提供や、出前授業による健康づくり教室等を実施する。</p>	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】 ○ スポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作成・提供、実技指導</p> <p>【参加者等】 ○ 実技指導 59回、3,550人参加</p> <p>○ スポーツ医・科学の情報配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ レッツ!ぺっこトレ!! 7回配信(月1回程度のトレーニング等動画配信) ・ ペっこ学ぶ場(ベ) 10回掲載(2か月に1回程度の専門家監修資料掲載) 	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ スポーツ医・科学の知見を有する講師派遣等により、子どもから高齢者まで幅広い年代に対する運動習慣の定着や健康増進、体力の向上等県民の健康づくりへのサポートに取り組む。</p> <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 外部講師及びスポーツ医・科学専門員による講習会の実施や実技指導 2 「レッツ!ぺっこトレ!!」及び「ぺっこ学ぶ場(ベ)」は、新規更新を終了し、現在配信中の動画・資料の再編集等により、より視聴・閲覧しやすい環境整備を行う。 	

(3) スポーツにおける女性の活躍推進

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
1	生涯スポーツ推進事業 (生涯スポーツ振興事業) 【再掲】	県民が生涯にわたってスポーツを楽しめる環境を整備するため、各種スポーツイベント開催等の取組を実施する。	【期間】 通年 【対象】 県民 【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ教室・講習会の開催 ○ スポーツイベントの開催 ○ スポーツイベント時ボランティアの活用 ○ 各種教室及び講習会での講師の手配 等 ※ 岩手県スポーツ振興事業団に業務委託 【主な事業】 (主な事業) <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツフェスティバル2022 ⇒ 10月10日 (1,967人参加) ○ 武道教室 (8種目) ⇒ 665教室実施 ○ 高齢者健康・体力づくり指導者セミナー ⇒ 7月1日 (79人参加) ○ スポーツしNight (18:00以降の県営体育施設開放) ⇒ 16回実施 7月～5年3月実施 等 	【取組の方向性】 <ol style="list-style-type: none"> 1 若年期から高齢期まで、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備 (働く世代が運動に親しむ機会の創出) 2 障がいの有無にかかわらず、県民誰もがスポーツに参画する機会の創出 3 県民がいきいきとした生活を送ることができるよう生涯スポーツの振興を図る 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツフェスティバル2023 (10月開催予定) 2 武道教室 (年間700教室開催予定) 3 高齢者健康・体力づくりセミナー (7月開催予定) 4 企業への健康運動指導者派遣 (年10回を想定) 5 子どもの親世代向けフィットネス (年4回を予定) 	
2	生涯スポーツ推進事業 (地域スポーツ推進事業) 【再掲】	県民が生涯にわたってスポーツを楽しめる環境を整備するため、総合型地域スポーツクラブの育成や指導者養成の取組を実施	【期間】 通年 【対象】 総合型地域スポーツクラブ 【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ クラブアドバイザー等の巡回による運営の指導・助言 ⇒ 33市町村58クラブ及び行政を訪問 ○ 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 ⇒11月8日 (38人参加) ・ クラブ運営研修会 ⇒① 5月7日 (17人参加) ② 12月10日 (33人参加) ○ 総合型クラブの取組等の情報発信 ※ 岩手県体育協会に業務委託 【具体的取組】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 総合型クラブの運営・指導を担う人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資格取得支援 (8人実施) 	【取組の方向性】 <ol style="list-style-type: none"> 1 体制が強化され、地域のニーズに応えるクラブをクラブアドバイザー等の巡回等により増加させていく。 2 クラブの自立した持続的な経営により、市町村にあるクラブが地域の交流拠点となる。 3 広域スポーツセンターがクラブアドバイザーと連携し、国が求める中間支援組織を運営する。 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 巡回による運営の指導・助言 (通年で33市町村延べ60クラブを訪問予定) 2 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ クラブ運営研修会 (年1回開催予定) ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 (11月開催予定) 3 総合型クラブ運営・指導者人材育成 (資格取得支援) 4 クラブアドバイザー設置支援 	
3	スポーツ医・科学サポート事業	本県選手の競技力向上を図るため、女性特有の健康問題に関する講習会を開催し、女性アスリートが安心して競技を継続できる環境の整備を図る。	【期間】 通年 【対象】 県民 【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ フィジカルトレーニング、スポーツ栄養、メンタル、障害予防、アンチ・ドーピング等の知見を有する専門家による講義及び実技の研修会を実施 【具体的取組】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 女性アスリートの指導者や保護者、養護教諭等を対象に、スポーツ医・科学の知見を活用した女性アスリート特有の健康問題等に関する研修 <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性アスリートサポートセミナー 12/17: 直営 63人参加 ・ スポーツ団体等への講師派遣 9回 	【取組の方向性】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 医学、栄養学、心理学等の知識とそれを活かしたトレーニングによる各研修会を実施し、スポーツ医・科学による選手個々のセルフマネジメント能力の向上を図る。 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 女性アスリートの指導者や保護者、養護教諭等を対象に、スポーツ医・科学研修会の実施 2 スポーツ団体等からの依頼により、女性アスリートに特化した諸問題等に関する研修会への講師派遣 	

3 国際的に活躍する競技スポーツの推進

(1) アスリートの発掘・育成

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
次世代アスリートの発掘育成					
1	オリンピック選手等育成・強化事業 (いわてスーパーキッズ発掘・育成事業)	オリンピックをはじめとする国際大会等に向け競技力の向上を図るため、スーパーキッズの発掘・育成を強化する。	【期 日】 通年 【対 象】 選考された小学5年生から中学3年生 【場 所】 県内スポーツ施設等 【スクール開催回数】 75回 【スクール参加児童生徒数】 2,380人 【内 容】 ○ 発掘プログラム (U12:小4対象、U15:小6対象) ○ 育成プログラム (身体・知的能力開発プログラム、知識獲得プログラム、競技体験・トレーニング、トレーニングキャンプ、U12特別プログラム、U15プログラム、11期生プログラム等)	【取組の方向性】 1 オリンピックを目標に、世界で活躍するトップアスリートとなる人材を発掘・育成する。 2 世界を目指すことのできる可能性の高いスポーツを見つける。 3 スポーツへの挑戦を通して世界に通じる「人間力」を育む。 【主な取組内容】 1 運動能力の高い児童を発掘し、年代に応じた効果的なプログラムを提供するため、U12 (小4募集、小5・6育成) とU15 (小6募集、中1・2・3育成) に分けて、発掘・育成プログラムを実施。 2 体力向上に向けた運動プログラムの提供、本事業の紹介、選考会の応募促進を目的として、スーパーキッズプログラムのミニ体験会を開催 (県内小学4～6年生対象、沿岸・県北2地区で開催) 3 スーパーキッズの認定者にタブレットを貸与し、オンラインのプログラムと個々に合ったトレーニングメニューの提供を実施。	
2	いわて競技力向上支援事業 (ジュニア体験・育成事業)	本県選手の競技力向上を図るため、(公財)岩手県体育協会による競技団体の選手強化事業に対する補助を実施する。	【期 日】 通年 【対 象】 県体協が指定する競技団体 (15団体) 【場 所】 県体協が指定する競技団体の活動場所 (県外も対象) 【内 容】 国内遠征費等補助 【指定数】 13団体 【実施数】 23回	【取組の方向性】 ○ 県体協、競技団体と連携し、国民体育大会での入賞実績により競技団体を指定し、指定する競技団体が行うジュニア層 (小学生年代も含む) の中長期的な選手育成の取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 県体協が指定する競技団体へ、体験会、強化活動、遠征費等補助 (R4比増の方向)	
3	パラリンピック選手等育成・強化事業 (いわてパラアスリート発掘・育成事業)	パラリンピックをはじめとする国際大会等に出場する選手を輩出するため、障がい者スポーツ選手発掘・育成研修会を開催する。	【期 日】 ① 全体研修 (選手発掘事業) ・ 7月10日 (日) 27名参加 ・ 11月6日 (日) 26名参加 ② 競技研修: 7月～2月 【対 象】 県が指定する強化指定選手及び県障がい者スポーツ協会等が推薦する選手、県HPによる募集から参加を希望する選手 【場 所】 ① ふれあいランド岩手 ② 県内スポーツ施設等 【内 容】 ① 全体研修: 形態・体力測定、トレーナーによる指導、スポーツ栄養等の講義、アスリート講話 選手発掘: 体力測定 ② 競技研修: 陸上42名参加、卓球83名参加、水泳147名参加、サッカー3名参加	【取組の方向性】 1 特別支援学校、高等学校、中学校に在籍する障がい者を有する児童生徒の中から有望な選手を発掘できるよう、教育委員会や医療機関等と連携した事業の周知や実施に取り組む。 2 競技団体との連携やスポーツ医・科学事業の活用による競技研修を行い、選手の競技力向上、指導者の資質の向上を図る。 【主な取組内容】 1 発掘 (7月、11月): 体力測定 育成 (研修: 11月): 形態・体力測定、トレーナーによる指導、スポーツ栄養等の講義 2 競技研修 (6月～2月): 陸上、水泳、サッカー、卓球	

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
国内外で活躍するアスリートの育成					
1	いわて 競技力向上事業 (競技力向上支援事業)	本県選手の競技力向上を図るため、(公財)岩手県体育協会による競技団体の選手強化事業に対する補助を実施する。	【期 日】 通年 【対 象】 国体候補選手(成年・少年) 【場 所】 県内及び県外 【内 容】 競技団体が行う強化練習・遠征合宿等の経費補助 【実施競技】 41競技団体	【取組の方向性】 ○ いわて国体を契機に高まった競技力を維持し、国体等における活躍を狙い、競技団体が行う強化事業等(強化練習会、県外交流試合等)の取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 国体候補選手(成年・少年)に対して競技団体が行う強化練習・遠征合宿等の経費補助	
2	いわて 競技力向上事業 (強化指定クラブ支援事業)	本県選手の競技力向上を図るため、国体において県選抜チームの中心となるクラブ、企業、公立・私立高校を指定し、その活動を支援する。	【期 日】 通年 【対 象】 県体協が指定するクラブ・企業・学校等のチーム 【場 所】 県内及び県外 【内 容】 指定団体が行う強化練習・遠征合宿等の経費補助 【指定数】 成年：8競技10クラブ 少年：10競技15部 【活動回数】 延べ24回(成年9、少年15)	【取組の方向性】 ○ 県体協、競技団体と連携し、成年・少年種別の団体競技において全国大会等で実績のあるクラブ等を指定し、強化指定クラブが実施する強化事業等(強化練習会、県外交流試合等)の取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 指定団体が行う強化練習・遠征合宿等の経費補助	
3	オリンピック 選手等 育成・強化事業 (トップアスリート活動支援)	オリンピックをはじめとする国際大会等に向け競技力の向上を図るため、トップアスリートの活動支援を実施する。	【期 日】 通年 【場 所】 国内及び国外 【対 象】 県体協が指定する選手 【内 容】 指定選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助(上限180千円/人) 【指定人数】 24人 【活動回数】 延べ36回	【取組の方向性】 ○ 国内外で活躍するトップアスリートの遠征や合宿等、競技力向上に向けた取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 県体協が指定する選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助(上限180千円/人)	
4	オリンピック 選手等 育成・強化事業 (ポテンシャル アスリート活動支援)	オリンピックをはじめとする国際大会等に向け競技力の向上を図るため、潜在能力(ポテンシャル)を持ったアスリートの活動支援を実施する。	【期 日】 通年 【場 所】 国内及び国外 【対 象】 県体協が指定する選手 【内 容】 指定選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助(上限90千円/人) 【指定人数】 61人 【活動回数】 延べ68回	【取組の方向性】 ○ 国内大会で入賞を果たし、あと一步で強化指定選手に選出される潜在能力(ポテンシャル)を持ったアスリートの遠征や合宿等、競技力向上に向けた取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 県体協が指定する選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助(上限90千円/人)	
5	パラリンピック 選手等 育成・強化事業 (パラアスリート 活動支援事業)	パラリンピックをはじめとする国際大会等に出場する選手を輩出するため、障がい者トップアスリートの活動支援等の取組を実施する。	【期 日】 通年 【対 象】 県が指定する強化指定選手 【場 所】 国内及び国外 【内 容】 指定選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助(上限 A指定：400千円、B指定：200千円) 【指定人数】 15人(A指定：4人、B指定：11人) 【活動回数】 延べ30回(3月末現在)	【取組の方向性】 ○ (一社)岩手県障がい者スポーツ協会と連携し、パラリンピック等国際大会、全国大会等への出場が期待される選手を強化選手として指定。強化指定選手が参加する大会や遠征等の活動を支援。 【主な取組内容】 ○ 指定選手が出場する国内外の遠征や強化合宿等参加に係る経費を補助(上限 A指定：400千円、B指定：200千円)	

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
6	スキー全国大会 少年種別強化事業	令和4年度に開催される特別国民体育大会冬季大会スキー競技会を契機として、国際大会等で活躍する次世代選手を育成するため、高地での強化事業や大会出場時のサポート等を実施する。	【期 間】 通年 【対 象】 本県で開催される全国大会への出場が見込まれる少年選手 【内 容】 高地(岐阜県・御嶽高原を想定)での強化練習経費への補助 ワックス等消耗品購入経費への補助 等 【活動回数】 延べ13回		※ R4年度で 事業終了
7	パラアスリート 拡張支援事業 (デュアル・アスリート プロジェクト事業)	障がい者アスリートの競技選択や活動機会の拡張を図るため、複数の競技種目への体験機会を創出する。	【期 日】 通年 【対 象】 県が指定する強化指定選手及び県障がい者スポーツ協会等が推薦する選手等 【場 所】 通年アイスリンク (県内・外)、県内スキー場 【内 容】 ○ 車いすカーリング練習会 21回 (3月末現在) ○ 車いすカーリング大会遠征 (2/26 6名参加) ○ スキー競技練習会 (3/4 60名参加、3/5 72名参加)		※ R4年度で 事業終了

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
アスリートが競技生活を継続できる環境の整備					
1	いわて 競技力向上事業 (アスリート 県内雇用支援事業)	本県選手の競技力向上を図るため、アスリートの県内定着に向けた支援を実施する。	【期 日】 通年 【対 象】 県が指定する強化指定選手及び県障がい者スポーツ協会等が推薦する選手等 【場 所】 公益財団法人岩手県体育協会 【内 容】 マッチング支援員 (県体協職員) による採用企業開拓、企業説明会の開催等に係る経費を補助 【エントリー数】 企業：29社、選手：14名	【取組の方向性】 ○ 県体協に開設した「いわてスポーツアスリート無料職業紹介所」において、アスリート雇用企業の開拓、県内就職を希望するアスリートの発掘など、アスリートの県内就職に向けた取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 県が指定する強化指定選手及び県障がい者スポーツ協会等が推薦する選手等に対して、マッチング支援員 (外部委託) による採用企業開拓、企業説明会の開催等に係る経費を補助	

No.	事業名	目的 (趣旨)	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
スポーツ優秀選手の表彰					
1	岩手県 スポーツ賞表彰	スポーツ競技大会において優秀な成績を挙げ、県民に明るい希望と活力を与えることに顕著な業績があった選手やチームを表彰する。	【期 日】 令和5年3月9日 (木) 【対 象】 令和4年度における優秀な成績、業績のあった選手及びチーム 【内 容】 岩手県スポーツ賞を授与 (知事表彰) 【表彰者】 31者 (29個人、2団体)	【取組の方向性】 ○ 県民に明るい希望と活力を与えることに顕著な業績のあった選手やチームを表彰。 【主な取組内容】 ○ 令和5年度における優秀な成績、業績のあった選手及びチームに対して、岩手県スポーツ賞を授与 (令和6年3月予定)	

(2) 競技力向上を支える人材の育成

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
指導者の資質向上					
1	スポーツ医・科学 サポート事業 (指導者研修会)	本県選手の競技力向上を図るため、スポーツ医・科学に基づく各種研修会を開催する。	【期 日】 通年 【対 象】 選手強化事業対象指導者、いわて障がい者スポーツ強化指定選手の指導者、県高体連強化拠点校指導者、その他競技団体が認める指導者 【場 所】 スポーツ医・科学測定室、競技団体練習会場等 【内 容】 トレーニング、スポーツ栄養、メンタル、アンチ・ドーピング、スポーツ・インテグリティ等の講義を実施 【参加者等】 51回実施、延べ1,653人参加	【取組の方向性】 ○ スポーツ指導者や教育関係者に対して、スポーツ医・科学の知見を有する講師による研修会等を実施し、スポーツ指導に係る知識と指導技術の向上を図る。 【主な取組内容】 ○ スポーツ指導者や教育関係者を対象に、トレーニング、スポーツ外傷・障害予防、スポーツ・インテグリティ、その他スポーツ医・科学に関する講義を実施	
2	いわて 競技力向上事業 (アドバイザー コーチ招聘事業)	本県選手の競技力向上を図るため、(公財)岩手県体育協会による競技団体の選手強化事業に対する経費を補助する。	【期 日】 通年 【対 象】 各競技団体指導者 【場 所】 競技団体練習会場等 【内 容】 県内選手への実技指導等を通じた指導者研修会の開催 【参加者等】 9団体、延べ288人		※ R4年度で 事業終了 →競技力向上支援事業 に組入れ実施可能
3	いわて 指導者育成事業 (トップコーチ 活動支援事業)	本県選手の競技力向上に向けて、指導者の指導技術や資質の向上を図るための経費を補助する。	【期 日】 通年 【対 象】 日本代表チームの指導経験等により県体育協会が認定した本県指導者 【場 所】 トップコーチの研修場所 【内 容】 指定コーチが、中央競技団体等が実施する研修会及び全日本レベルのチーム視察等へ参加する経費補助 【指定数】 18人 【実施数】 3回	【取組の方向性】 ○ 日本代表チームの指導経験等を持つ本県指導者をトップコーチとして認定し、指導者としての更なるスキルアップを図る取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 指定コーチが、中央競技団体等が実施する研修会及び全日本レベルのチーム視察等へ参加する経費補助	
4	いわて 指導者育成事業 (指導者資格取得支援事業)	本県選手の競技力向上に向けて、国体競技監督へ義務付けられている指導者資格の取得に要する経費を補助する。	【期 日】 通年 【対 象】 国体正式競技の競技団体指導者 【場 所】 首都圏等 【内 容】 (公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格取得講習への参加経費補助 【受講者数】 7団体8名(20競技団体へ照会)	【取組の方向性】 ○ 県体協、競技団体と連携し、各競技指導者の資格取得講習会への参加を支援し、県内有資格指導者数の増加を図る。 【主な取組内容】 ○ 国体正式競技の競技団体指導者に対して、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格取得講習への参加経費補助	

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
5	障がい者 スポーツ振興事業 (障がい者スポーツ 指導員育成事業)	障がい者スポーツの振興を図るため、研修会による指導者養成等を実施する。	<p>1 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 【対象】 県内の資格取得希望者 【内容】 スポーツの導入を支援する者を養成する講習会を実施 (日本パラスポーツ協会公認カリキュラムに準ずる21時間)</p> <p>(1) 内陸地区 【期 日】 令和4年7月16日～18日 【場 所】 ふれあいランド岩手 【参加者】 12人</p> <p>(2) 沿岸地区 【期 日】 令和5年1月7日～9日 【場 所】 夢アリーナたかた 【参加者】 8人</p> <p>2 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 【対象】 県内の資格取得希望者 【内容】 初級障がい者スポーツ指導員資格取得後2年間経過し、80時間の活動実績のある者を対象に講習会を実施 (日本パラスポーツ協会公認カリキュラムに準ずる57時間) 【期 日】 令和5年1月14日、15日、21日、22日、 3月11日、12日、18日、19日 【場 所】 ふれあいランド岩手 【参加者】 15人</p> <p>3 障がい者スポーツ指導員フォローアップ研修会 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会と併せて開催</p>	<p>【取組の方向性】 ○ 障がい者がスポーツに取り組む上で、障がいの特性に応じた配慮や工夫が必要であり、適切に指導できるパラスポーツ指導員の養成講習会を実施</p> <p>【主な取組内容】 1 初級パラスポーツ指導員養成講習会 (1) 内陸地区 (2) 沿岸地区 2 中級パラスポーツ指導員養成講習会 3 パラスポーツ指導員フォローアップ研修会 中級パラスポーツ指導員養成講習会と併せて開催</p>	

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
アスリートのサポート人材の育成					
1	スポーツ医・科学 サポート事業 (トレーナースタッフ 派遣事業)	本県選手の競技力向上を図るため、スポーツ医・科学に基づく競技団体等へのトレーナー派遣等を実施する。	<p>【期 日】 通年 【派遣対象】 ○ (公財)日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー ○ いわてアスレティックトレーナー 【場 所】 選手が活動する強化練習会及び大会会場及び宿舎等 【内 容】 大会及び強化練習会等における選手のコンディショニング、アスレティックリハビリテーション、メンタル、アンチ・ドーピング等の指導及びマネジメントを実施 【派遣数等】 延べ277回、508日(25競技)</p>	<p>【取組の方向性】 ○ 競技団体のニーズに合わせアスレティックトレーナー及びいわてアスレティックトレーナーを競技団体が行う強化練習会や東北総体、国民体育大会等へ派遣し、選手をサポート。</p> <p>【主な取組内容】 ○ 大会及び強化練習会等における選手のコンディショニング、アスレティックリハビリテーション、メンタル、アンチ・ドーピング等の指導及びマネジメントを実施</p>	
2	パラアスリート 拡張支援事業 (パラアスリートコーディネーター派遣事業)	障がい者アスリートの競技選択や活動機会の拡張を図るため、環境整備に向けた指導員等の派遣を実施する。	<p>【期 日】 通年 【対 象】 障がい者スポーツ指導員又は指導経験者、理学療法士等 【場 所】 選手の所属先(学校、企業等)やリハビリ等の医療機関、近隣の体育施設等の競技実施環境 【内 容】 選手のニーズに対応する巡回訪問とコーディネート 【派遣数等】 29回(3月末現在)</p>		※ R4年度で 事業終了

(3) 競技力向上を支える環境の整備

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考						
スポーツ医・科学、情報等を活用した支援											
1	スポーツ医・科学 サポート事業 (アスリートデータ活用支援)	スポーツ医・科学の有識者やスポーツ指導者等によるデータ活用ワーキンググループにおいて、指導現場における動作分析や体力測定等によるデータの効果的な活用方法の検討に取り組む。	【期 日】 通年 【対 象】 選手強化事業対象選手、いわて障がい者スポーツ強化指定選手、県高体連強化拠点校選手、その他競技団体等が認める選手等 【場 所】 スポーツ医・科学測定室、県内医療機関、大学、強化練習会・合宿会場等 【内 容】 ○ 骨格筋量・体脂肪量の身体組成、反応時間・柔軟性・全身持久力・瞬発力等の基礎体力を測定 【参加者等】 測定実施22回 延べ408人		※ R5組替 スポーツ医・科学サポート事業（アスリート研修会）本ページ3						
2	スポーツ アナリティクス サポート事業	本県選手の競技力向上を図るため、映像データの活用を支援し、コーチングする指導者を発掘・養成するとともに、効率的かつ効果的な指導の普及を実施する。	【期 日】 通年 【対 象】 (公財) 岩手県体育協会に加盟する競技団体のうちソフトウェアライセンスを取得した競技団体が指定する指導者 【場 所】 (公財) 岩手県体育協会会議室、オンライン 【内 容】 ○映像分析ソフトウェアシステムの導入 ・ソフトウェアライセンスの付与と運用に係る機器の貸与 ○映像データ活用のための研修会の実施 【参加者等】 ライセンス取得12競技団体19ライセンス 研修会6回実施 延べ80人	【取組の方向性】 ○ 映像分析に基づく指導など、スポーツ指導のデジタル化に取り組む。 【主な取組内容】 1 映像分析ソフトウェアシステムの導入 2 研修会実施による分析結果を導く人材育成及び結果を活用できる指導者を育成							
3	スポーツ医・科学 サポート事業 (アスリート研修会)	本県選手の競技力向上を図るため、スポーツ医・科学に基づく各種研修会を開催する。	【期 日】 通年 【対 象】 選手強化事業対象選手、いわて障がい者スポーツ強化指定選手、県高体連強化拠点校選手、その他競技団体等が認める選手 【場 所】 スポーツ医・科学測定室、強化練習会・合宿会場等 【内 容】 フィジカルトレーニング、スポーツ栄養、メンタル、障害予防、アンチ・ドーピング等の知見を有する専門家による講義及び実技の研修会を実施 【参加者等】 実施11回、434人	【取組の方向性】 ○ 医学、栄養学、心理学等の知識とそれを活かしたトレーニングによる各研修会を実施し、スポーツ医・科学による選手個々のセルフマネジメント能力の向上を図る。 【主な取組内容】 1 骨格筋量・体脂肪量の身体組成、反応時間・柔軟性・全身持久力・瞬発力等の基礎体力の測定 2 フィジカルトレーニング、スポーツ栄養、メンタル、障害予防、アンチ・ドーピング等の知見を有する専門家による講義及び実技の研修会を実施							
4	いわて 競技力向上事業 (競技力向上支援事業)	本県選手の競技力向上を図るため、最新競技用具の整備を実施。	【期 日】 令和2年度～5年度 【場 所】 県で購入して競技団体へ貸出 【内 容】 令和4年度はセーリング・カヌー・自転車の3競技が使用する競技用具の購入及び貸出 【購入予定】 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>セーリング</td> <td>420級艇（9月整備済み）</td> </tr> <tr> <td>カヌー</td> <td>スプリントカヌー艇（3月整備済み）</td> </tr> <tr> <td>自転車</td> <td>競技用自転車（1月整備済み）</td> </tr> </table>	セーリング	420級艇（9月整備済み）	カヌー	スプリントカヌー艇（3月整備済み）	自転車	競技用自転車（1月整備済み）	【取組の方向性】 ○ 用具の性能が成績に直結する競技において、最新機材を整備 【主な取組内容】 ○ ボート競技が使用する競技用具の購入及び貸出	
セーリング	420級艇（9月整備済み）										
カヌー	スプリントカヌー艇（3月整備済み）										
自転車	競技用自転車（1月整備済み）										

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
5	パラアスリート 拡張支援事業 (パラスポーツギア 購入・整備事業)	障がい者アスリートの 競技選択や活動機会の拡 張を図るため、競技用具の 整備等の取組を実施する。	【取組の方向性】 ○ パラリンピック等の競技活動の取組に必要な、より高いレベルで 使用する競技用具を整備。 【主な取組内容】 ○ 備品購入（陸上競技用車いす2台、チェアスキー用スキー1組）		※ R4年度で 事業終了

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
競技団体の組織強化					
1	いわて 競技力向上事業 (スポーツ・ インテグリティ推進事業)	岩手県体育協会と連携 し、アスリートに対する指 導者のハラスメント、暴力 等の防止に向けた研修の 実施や競技団体の取組を 支援するとともに、相談体 制の充実を図り、スポーツ の誠実性・健全性・高潔性 を確保する。	【期 日】 通年 【対 象】 競技団体等（選手・指導者） 【場 所】 県体育協会事務局、県内会場等 【内 容】 ○ コンプライアンス研修会の実施 ○ 競技団体のインテグリティ推進の取組支援 【実施状況】 ○ コンプライアンス研修会（12月21日開催 50人参加） ○ 競技団体等のインテグリティ推進の取組 5団体実施	【取組の方向性】 ○ 県体協と連携し、県内競技団体に対してスポーツ活動における基 盤である誠実性、健全性・高潔性を確保するため、講習会の開催な どのコンプライアンス教育の推進を図る。 【主な取組内容】 1 コンプライアンス研修会の実施 2 県体協のインテグリティ確保に向けた取組支援 3 競技団体等のインテグリティ推進の取組支援	

4 地域を活性化させるスポーツの推進

(1) 地域の活力につながるスポーツの推進

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
地域活性化スポーツ推進事業					
1	スポーツ資源や受入態勢の情報発信	スポーツを通じた地域活性化を図るため、「いわてスポーツコミッション」による情報発信を実施。	【期 日】 通年 【対 象】 国内外問わず全ての人を対象 【内 容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ いわてスポーツコミッションWebサイト <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ大会、イベント情報の照会、発信 ・ スポーツ施設、宿泊施設情報の更新 ・ アクセス数102,276件（令和4年4月～5年3月末現在） ○ 文化スポーツ部SNSの有効活用 ○ いわてスポーツキャンプガイドブックの更新・配布 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本スポーツマスターズ2022岩手大会前夜祭参加者に配布（300部） ・ 合宿相談会（2月開催）参加者に配布 	【取組の方向性】 ○ 県内で開催される大会、スポーツイベント等の情報を、WebサイトやSNS（文化スポーツ部facebook、Twitter）に掲載・発信。 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 いわてスポーツコミッションWebサイトの更新（年4回照会予定） 2 文化スポーツ部SNSを活用した定期的な情報発信 	
2	スポーツ合宿等の誘致支援	スポーツを通じた地域活性化を図るため、「いわてスポーツコミッション」によるスポーツイベント・合宿等の誘致を実施する。	【期 日】 令和5年2月3日（金）・4日（土）（リモート開催） 【対 象】 県内市町村、大学・企業チーム、旅行代理店 【内 容】 各市町村と首都圏及び仙台圏の大学・企業チーム及び旅行代理店が、合宿実施に向けた個別相談を実施 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> ※ 新型コロナウイルス感染症の影響で、集合しての開催が困難と判断し、首都圏、仙台市の2地域を対象としてリモート開催を実施 </div>	【取組の方向性】 <ol style="list-style-type: none"> 1 新規顧客を開拓していくとともに、合宿誘致に成功したチームに対し、市町村だけではなく広域連携を図りながら、合宿を継続実施するチームを増やすため事後訪問等を実施。 2 合宿の拠点化を目指し、統括競技団体や、その種目における有力チーム等を訪問 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 いわて合宿相談会の継続実施（リモートで1回、首都圏で1回、計2回開催予定） 2 情報交流・訪問活動 	
3	スポーツアクティビティの展開	スポーツを通じた地域活性化を図るため、「いわてスポーツコミッション」による県内各地で行われているスポーツアクティビティの普及等に向けた取組を実施する。	【期 日】 令和4年7月4日（月）～令和5年3月10日（金） 【対 象】 アクティビティ事業者、観光関係者等 【場 所】 対象事業者の活動場所等 【内 容】 地域内外における複数のアクティビティを組み合わせたパッケージプラン等を創出・周知し、交流人口の拡大を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ サイクリングと複数のアクティビティを組み合わせた現地体験会 県央、県北、県南、沿岸で各2回 全8回実施 ・ アクティビティ事業者間の連携づくりに向けた勉強会 R5年3月 実施 ・ 複数のアクティビティを組み合わせたプランの創出 ・ 上記プランにかかるPR素材の作成及び提供 	【取組の方向性】 ○ 県内各地のアクティビティの情報収集を行い、いわてスポーツコミッションのホームページ等を活用し情報発信を行う。 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 各広域振興局や各市町村等と連携し、県内各地に存在するアクティビティの情報収集を適宜実施 2 各種会議での情報提供やいわてスポーツコミッションのホームページ等での情報発信を実施 	

4	トップ・プロ スポーツチームと 連携・協働した 地域活性化	スポーツを通じた地域活性化を図るため、トップ・プロスポーツチームとの連携による県民のスポーツ参加機会の充実等に向けた取組を実施する。	【期 日】 通年 【対 象】 いわてグルージャ盛岡、岩手ビッグブルズ、釜石シーウェイブスRFC 【場 所】 県内各地 【内 容】 ○ 冠ゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・ いわてグルージャ盛岡 令和4年8月27日（来場者数2,476人） ・ 岩手ビッグブルズ 令和4年11月26日（来場者数1,025人） ・ 釜石シーウェイブスRFC 令和4年9月11日（来場者数1,079人） ○ スポーツ教室 75回、2,517人（3チーム計） ○ 健康づくり教室 22回、484人（2チーム計）	【取組の方向性】 <ol style="list-style-type: none"> 1 県民のチームに対する愛着やチームとの一体感の醸成を図るため、県が指定するフレーズを冠した試合を開催する。 2 各チームと連携し、子どもと選手が触れ合うスポーツ教室の開催や、県民がスポーツを楽しむ機会の充実に取り組むため、健康づくり教室を実施 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 冠試合 <ul style="list-style-type: none"> ・ いわてグルージャ盛岡 ・ 岩手ビッグブルズ ・ 釜石シーウェイブスRFC 2 スポーツ教室 74回（3チーム）実施予定 3 健康づくり教室 20回（2チーム計）実施予定
---	--	--	--	---

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
1	ラグビー県いわて 推進事業	ラグビーワールドカップ2019岩手・釜石開催のレガシーを生かし、トップチームと連携した県のPR活動等、ラグビー県いわての定着に向けた取組を実施する。	○ メモリアルマッチ（冠付与）の開催 【冠名称】 ラグビー県いわて2019メモリアル 【対象試合】 ① タグラグビー大会岩手県予選大会 （令和4年12月18日 奥州市水沢総合体育館） ② リーグワン 釜石シーウェイブス対三重ホンダヒート戦 （令和4年12月25日 釜石鶴住居復興スタジアム） ③ リーグワン 釜石シーウェイブス対豊田自動織機シャトルズ愛知戦 （令和5年3月5日 釜石鶴住居復興スタジアム） 【内 容】 ① 関係者への県PR（県産品や各種パンフレットの配布） ② 来訪選手・レフェリーによる交流会の開催 ③ ラグビー県いわて（県施策PRブース）の出展及び運営 ④ 広報宣伝の実施（ロゴの活用、メディア広報等） ○ 釜石シーウェイブスとの協働 【対象試合】 ① リーグワン 釜石シーウェイブス対豊田自動織機シャトルズ愛知戦 （令和5年1月28日 瑞穂ラグビー場（愛知県）） ② リーグワン 釜石シーウェイブス対浦安D-Rocks戦 （令和5年2月11日 駒沢公園陸上競技場（東京都）） 【内 容】 ① 会場での「ラグビー県いわて」PRブース出展と運営 ② 広報宣伝の実施	【取組の方向性】 <ul style="list-style-type: none"> ○ ラグビーワールドカップフランス2023に合わせて開催される「第1回ワールドアマチュアラグビーフェスティバル」に際して、釜石市、県ラグビーフットボール協会と連携し、岩手県選手団を派遣 【主な取組内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 選手団の派遣 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日 程 令和5年9月 ・ 派遣先 フランス南部地域 ・ 参加国 20か国 ・ 参加者 600人（各チーム30人前後） 	※ R5年度 「ラグビー国際交流推進事業」に組換
2	被災地スポーツ 交流推進事業	これまで築いてきた東京都と被災地との絆をレガシーとして、東京都、岩手県、宮城県及び福島県の4者が協力して、スポーツを通じた交流を一層深める	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; background: linear-gradient(to top right, transparent 49%, #ccc 49%, #ccc 51%, transparent 51%);"></div>	【取組の方向性】 <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツを通じた被災地交流事業実行委員会（東京都、岩手県、宮城県、福島県）が、4都県参加のスポーツ交流事業を企画。 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 福島県実施事業（8月実施予定） <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施内容 ソフトボール交流、震災学習等 2 宮城県実施事業（開催月未定） <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施種目 サッカー交流、震災学習等 3 岩手県実施事業（開催月未定） <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施種目 ラグビー交流、震災学習 	※ R5年度 新規事業

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
3	スポーツ クライミング 推進事業	国内トップクラスの施設である、県営運動公園スポーツクライミング施設を生かし、競技団体と連携して、国内大会に加え、国際大会の誘致に向けた取組を実施する。	<p>○ IFSCクライミングワールドカップB&Lコンバインドいわて盛岡2022</p> <p>【期 日】 令和4年10月20日(木)～22日(土)</p> <p>【場 所】 県営運動公園スポーツクライミング競技場</p> <p>【内 容】 競技種目：コンバインド（リード、ボルダリング）</p> <p>【参加人数】 男子39人 女子28人 計67人（21か国・地域）</p> <p>【観 客】 延べ2,040名（学校視察440名含）</p> <p>【放 送】 NHK BS1 生中継 JSPORTS、JSPORTSオンデマンド 生中継 ユーロスポーツ YouTube（IFSC公式チャンネル）</p> <p>【P R】・ 選手用ケータリング 岩手県産リンゴの提供（流通課との連携）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食ブース 県ゆかりの食べ物や、県産食材を使った料理を提供 ・ フラワーセレモニー 岩手県産リンドウをあしらったブーケ ・ 表彰式 副賞（男女上位3名）「南部鉄器」カラーポット 	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ 県（文化スポーツ部・商工労働観光部・県教委・盛岡広域振興局など）、いわてスポーツコミッションや盛岡広域コミッション、競技団体及び盛岡市等と連携体制を構築して取組を進め、スポーツクライミングの国際大会等を継続的に開催し、岩手県での大規模大会の定着を図る。</p> <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツクライミング大会の誘致・開催 2 スピード施設の日本山岳・スポーツクライミング協会公認（1年更新）及び国際スポーツクライミング連盟公認（4年更新）取得 	
4	日本スポーツ マスターズ2022 開催準備事業	競技団体や会場市町と連携した受入態勢を整備し、「日本スポーツマスターズ2022岩手大会」を開催する。	<p>○ 日本スポーツマスターズ2022岩手大会</p> <p>【期 日】 中心会期 令和4年9月22日(木)～26日(月)</p> <p>会期前競技（水 泳）9月3日(土)～4日(日)</p> <p>〃（ゴルフ）9月8日(木)～9日(金)</p> <p>【会 場】 県内9市4町 25会場（開会式会場を含む）</p> <p>【内 容】 実施競技 13</p> <p>【参加人数】 6,537名</p> <p>【トピック】・ ボランティア従事者数 172名（のべ330名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実行委員会公式LINE登録者数 2,078名（最大値） ・ 全競技会場でのおもてなし （ひつつみ、さんまつみれ汁、おでん 他） ・ 復興支援への感謝 （メッセージ入りメダルの作製・授与、メッセージ入り弁当パッケージ作製） ・ 本県の魅力発信 （参加者への県産米の提供、開会式での特製弁当提供、開会式でのPRブース出展） ・ 経済波及効果 約5億1,800万円（日本スポーツ協会調べ） 		※ R4年度で 事業終了
5	特別国民体育大会 冬季大会 スキー競技会 開催準備事業	競技施設整備の支援のほか、競技団体や八幡平市と連携した受入態勢を整備し、「特別国民体育大会冬季大会スキー競技会」を開催する。	<p>【開催日】 令和5年2月17日（金）～20日（月）</p> <p>【会 場】 八幡平市（矢神飛躍台、田山クロスカントリー場、安比高原スキー場、八幡平市総合運動公園体育館）</p> <p>【実施競技】 ジャイアントスラローム、スペシャルジャンプ、クロスカントリー、コンバインド</p> <p>【参加人数】 1,817名（本部役員、選手監督等）</p> <p>【取組予定】・ ボランティア従事者数 26名（のべ54名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実行委員会公式LINE登録者数1,435名 ・ 開始式会場でのおもてなし（豚汁、甘酒他） ・ 復興支援への感謝 （全会場での復興パネル展実施、御礼メッセージ入り弁当パッケージ作製） ・ 本県の魅力発信 （副賞[岩手牛・特産品詰合せ]の提供、参加者への特産品提供、PRブース出展） 		※ R4年度で 事業終了

(2) 経済の活性化につながるスポーツの推進

No.	事業名	事業概要	令和4年度の事業実績	令和5年度の取組	備考
地域活性化スポーツ推進事業					
1	<p>スポーツ資源や受入態勢の情報発信</p> <p>【再掲】</p>	<p>スポーツを通じた地域活性化を図るため、「いわてスポーツコミッション」による情報発信を実施。</p>	<p>【期 日】 通年</p> <p>【対 象】 国内外問わず全ての人を対象</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いわてスポーツコミッションWebサイト <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ大会、イベント情報の照会、発信 ・ スポーツ施設、宿泊施設情報の更新 ・ アクセス数102,276件（令和4年4月～5年3月末現在） ○ 文化スポーツ部SNSの有効活用 ○ いわてスポーツキャンプガイドブックの更新・配布 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本スポーツマスターズ2022岩手大会前夜祭参加者に配布（300部） ・ 合宿相談会（2月開催）参加者に配布 	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内で開催される大会、スポーツイベント等の情報を、WebサイトやSNS（文化スポーツ部facebook、Twitter）に掲載・発信。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 いわてスポーツコミッションWebサイトの更新（年4回照会予定） 2 文化スポーツ部SNSを活用した定期的な情報発信 	
2	<p>トップ・プロスポーツチームと連携・協働した地域活性化</p>	<p>スポーツを通じた地域活性化を図るため、トップ・プロスポーツチームとの連携による県民のスポーツ参加機会の充実等に向けた取組を実施する。</p>	<p>【期 日】 通年</p> <p>【対 象】 いわてグルージャ盛岡、岩手ビッグブルズ、釜石シーウェイブスRFC</p> <p>【場 所】 県内、県外各地</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いわての魅力発信（3チーム計） <ul style="list-style-type: none"> ・ 県PRパンフレットの配布 35試合で配布 ・ 県事業との連携PR（移住定住、全国植樹祭、ILC等） 4回実施 ・ いわてのスポーツアクティビティ情報発信 7回実施（SUP、ラフティング体験等） 	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 観光情報の発信や県産品等をPRするため、アウェイ会場等での公式戦等を活用し、来場者へパンフレット等を配布する。 2 県が取り組む事業等を幅広く周知するため、公式戦等を活用し、PRブース等を出展する。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いわての魅力発信 <ol style="list-style-type: none"> 1 県PRパンフレットの配布 26回（3チーム計）実施予定 2 県PRブース出展 3回（3チーム計）実施予定 	